



インストールマニュアル

NTTアドバンステクノロジー株式会社

商標について

本書において以下に記載された名称、およびその他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®、©マークは省略しています。

- WinActor は NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows^{※1}、Internet Explorer、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※1 Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

- その他の記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本書について

この「WinActor インストールマニュアル」（以下、本書）は、WinActor をお使いいただくまでの手順について説明します。

- ① ライセンスのご購入
- ② 販売店より WinActor インストーラーの入手
- ③ WinActor のインストール
- ④ WinActor の起動

試用版としてお使いいただく場合は以降の手順は不要となります。

ライセンスの登録方法は、「オンラインライセンス登録」と「WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録」2 種類の手順があります。いずれかの手順で登録してください。

1. オンラインライセンス登録

- ⑤ WinActor 上でオンラインライセンス登録

2. WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録

- ⑤ WinActor ライセンス発行サイトでライセンス発行手続きおよびライセンスファイルのダウンロード
- ⑥ ライセンスの登録

本書で使用する画面イメージや文言等は、ご利用いただく OS や設定により異なる場合があります。

■ 本書に関する注意

- 本書および提供するソフトウェア類に付された著作権表示「Copyright © 2013-2026 NTT, Inc. & NTT ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION」の変更、削除をすることはできません。
本書の著作権は NTT 株式会社及び NTT アドバンステクノロジー株式会社に帰属します。
- 本書では、Windows の操作方法や機能を理解されていることを前提として説明しています。本書に記載されていないことについては、Microsoft が提供しているドキュメントなどをご覧ください。

■ 本書のアイコン

本書で使用しているアイコンおよび記号の意味は、以下のとおりです。

	特に重要な情報
	本文、画面説明、操作などへの補足的な情報
	本書の他のページや他のマニュアルなどへの参照情報

目次

商標について	i
本書について	ii
目次	iv
1. WinActor のインストール	1
1.1 マニュアル非同梱インストーラー	3
1.1.1 管理者向けのインストール方法	3
1.1.2 標準ユーザー向けのインストール方法	13
1.2 マニュアル同梱インストーラー	22
1.3 シナリオファイルの関連付け	23
1.4 シナリオファイルの関連付け解除	23
1.5 スクリーンセーバー解除機能用仮想キーボードドライバ	25
1.5.1 ドライバインストール	25
1.5.2 ドライバアンインストール	28
1.6 マニュアルインストーラー	31
1.6.1 マニュアルインストール方法	31
2. WinActor の起動	36
2.1 WinActor を起動する	36
2.2 ライセンスの種類を確認する	38
2.2.1 ライセンスの種類による画面表示の違い	38
2.2.2 バージョン情報画面を表示する	41
2.2.3 オプション画面を表示する	42
3. 【NL】ライセンスの登録	43
3.1 オンラインライセンス登録	44
3.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録	49
3.2.1 ライセンス発行／更新	50
3.2.2 ライセンスの登録手順	59
3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順	63
4. 【NL】ライセンスの移管	67
4.1 オンラインでのライセンス移管	68
4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管	73
5. 【FL】ライセンスサーバ接続情報の設定	87
6. 【AL】AI 連携ライセンスサーバ接続情報の設定	93
7. 管理サーバ接続情報の設定	98

8. サーバ接続状況の確認	103
---------------------	-----

1. WinActor のインストール

この章では、WinActor のインストール方法について説明します。



- WinActor Ver.5 または Ver.6 を既にお使いの場合、WinActor Ver.7 をインストールするフォルダーは、**WinActor Ver.5** または **Ver.6** と異なるフォルダーを指定してください。
フォルダー名の初期値は、WinActor Ver.5 または Ver.6 は「WinActor」、WinActor Ver.7 は「WinActor7」です。
- WinActor Ver.7 を既にお使いで、WinActor Ver.7 の新しいバージョンにアップデートされる場合、アップデート手順はインストール手順と同様です。
この章のインストール手順に従ってアップデートしてください。
- インストールやアップデートは、WinActor を終了した状態で行ってください。
WinActor が起動済みの場合、Windows の画面右下にアイコンが格納されます。
アイコンを右クリックして [終了] メニューを選択して、WinActor を終了させてください。



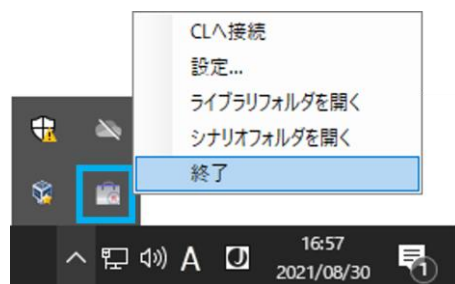
- WinActor の拡張機能をブラウザにインストールしている場合、WinActor のアップデートは、ブラウザを終了した状態で行ってください。
- WinActor 本体インストーラーは 2 種類あります。WinActor 使用時にインターネットへ接続可能な環境の場合はマニュアル非同梱インストーラーでインストールし、そうでない場合はマニュアル同梱インストーラーでインストールしてください。
- 1 台の Windows11 PC において、複数のユーザーが WinActor を使用する場合には、管理者版 WinActor をインストールしてください。



- WinActor Ver.7.3.0 以降、CloudLibrary エージェントが不要となりました。
WinActor のインストールやアップデートの前に、以下の手順で、CloudLibrary エージェントの終了、および自動起動のショートカットの削除を実施してください。

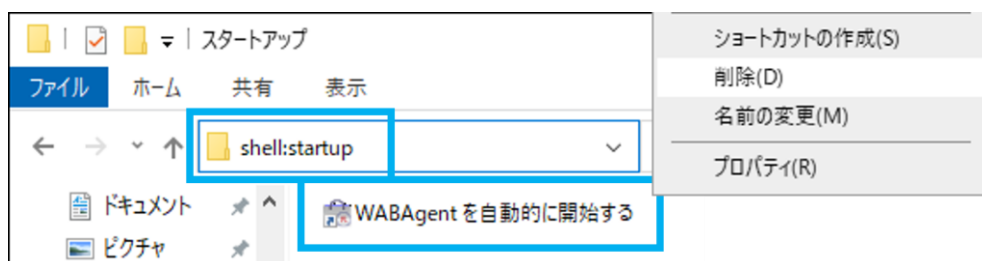
Windows の画面右下のタスクトレイを表示させてください。

CloudLibrary エージェントのアイコンがある場合は、アイコンを右クリックして「終了」メニューを選択してください。ない場合は、スキップして次の手順へ進んでください。



次に、Windows のエクスプローラのアドレスバーに「shell:startup」と入力してエンターキーを押します。

表示されるスタートアップフォルダーに「WABAgent を自動的に開始する」というショートカットがある場合は、削除してください。ない場合は、スキップしてください。



1.1 マニュアル非同梱インストーラー

マニュアル非同梱インストーラーを使用した WinActor 本体のインストール方法を説明します。

マニュアル非同梱インストーラーで WinActor をインストールした場合はマニュアルへのアクセス時にインターネットから各種マニュアルをダウンロードして表示します。WinActor 使用時にインターネットへ接続可能な環境の場合はこちらのマニュアル非同梱インストーラーでインストールしてください。

インターネットへ接続不可能な環境の場合はマニュアル同梱インストーラーでインストールしてください。マニュアル同梱インストーラーに関しては「1.2 マニュアル同梱インストーラー」を参照してください。

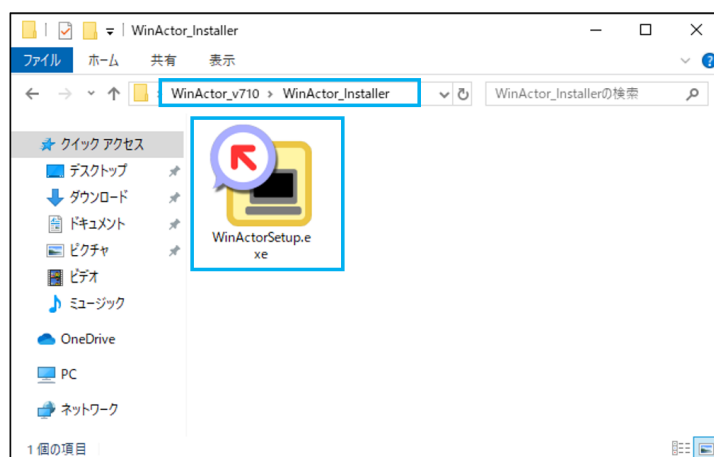
既に WinActor Ver.7 をインストールしている場合、同様の手順でアップデートできます。

1.1.1 管理者向けのインストール方法

マニュアル非同梱インストーラーを用いて、WinActor をすべてのユーザーが使用できるようにインストールします。

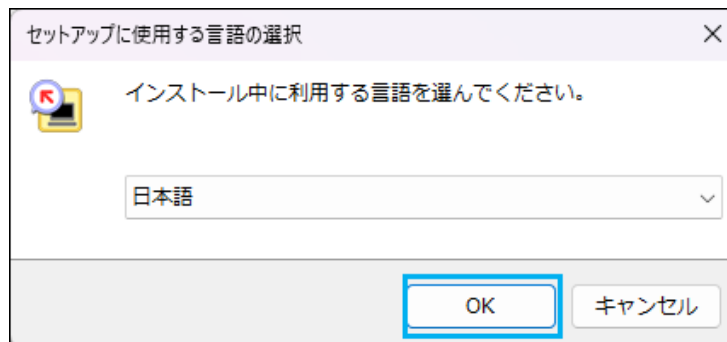
Steps

1. 「WinActor_Installer」フォルダーにあるインストーラー「WinActorSetup.exe」を起動してください。



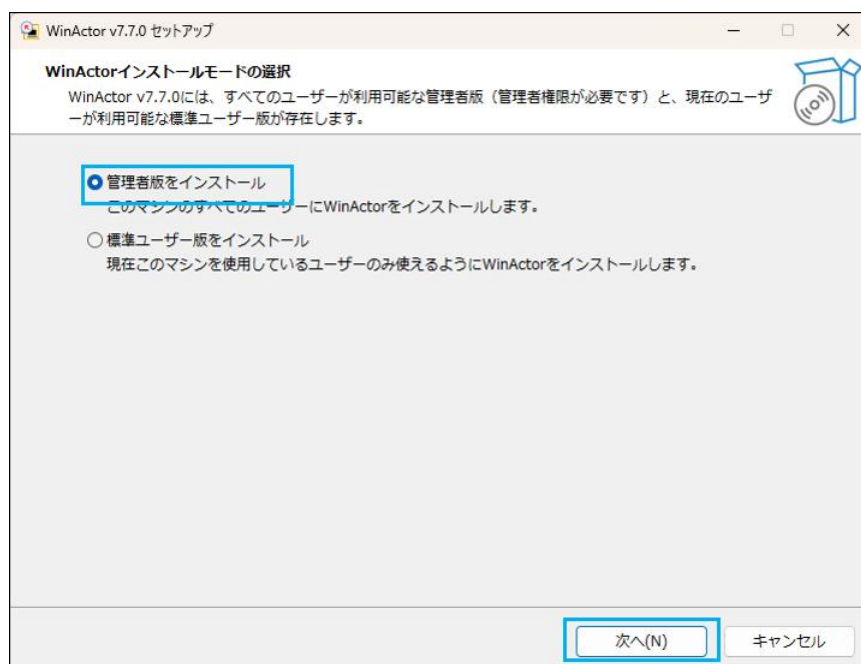
WinActor セットアッププログラムが起動します。

2. 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示されるので、日本語を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



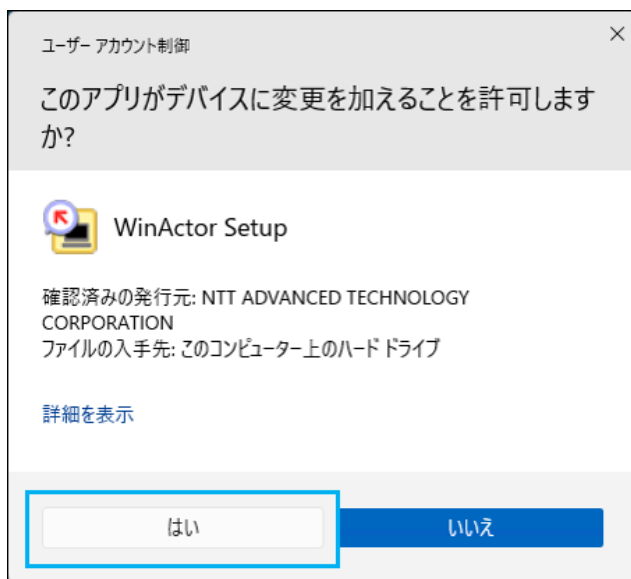
WinActor インストールモードの選択画面が表示されます。

3. 「管理者版をインストール」が選択されていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。

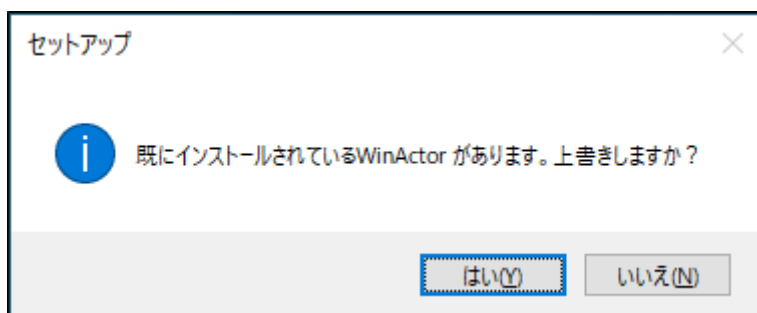
4. [はい] ボタンをクリックします。



使用許諾契約書の同意画面が表示されます。

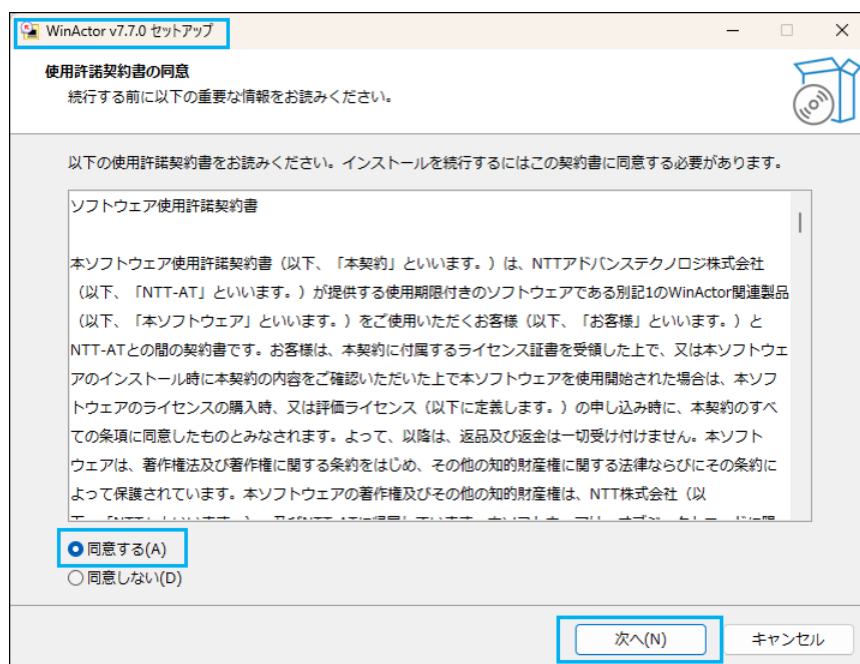
既に WinActor Ver.7 がインストールされている場合、上書きでインストールするか確認する画面が表示されます。

WinActor Ver.7 の新しいバージョンにアップデートする場合は [はい] ボタンをクリックしてください。その場合、この先の手順 **6**（インストール先のフォルダーの指定）はスキップされます。



[いいえ] ボタンをクリックすると、インストールがキャンセルされます。

5. ソフトウェア使用許諾契約書を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れて、[次へ] ボタンをクリックします。

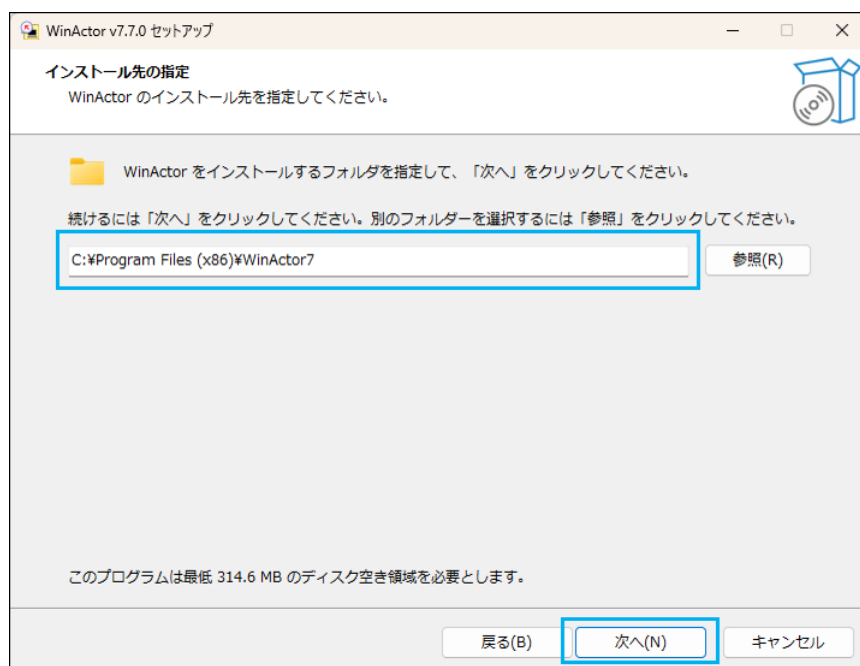


インストール先を指定する画面が表示されます。



インストーラーのタイトルバーにはインストールする WinActor のバージョン番号が表示されます。

6. インストール先のフォルダーを指定し、[次へ] ボタンをクリックします。
フォルダー名の初期値は「WinActor7」です。



ライセンスタイプの選択画面が表示されます。

上書きインストールの場合、インストール済みの WinActor のインストールモード（管理者向け/標準ユーザー向け）と、手順 3 にて選択したインストールモードが異なると、ここで「選択したインストールモードが……」とダイアログが表示されることがあります。

標準ユーザー版 WinActor をインストール済みのマシンに管理者版 WinActor をインストールしたい場合は、インストール先に別フォルダを設定してください。

一方、誤ったインストールモードを選択していた場合は、一度インストーラを閉じて再度インストーラを実行しなおしてください。

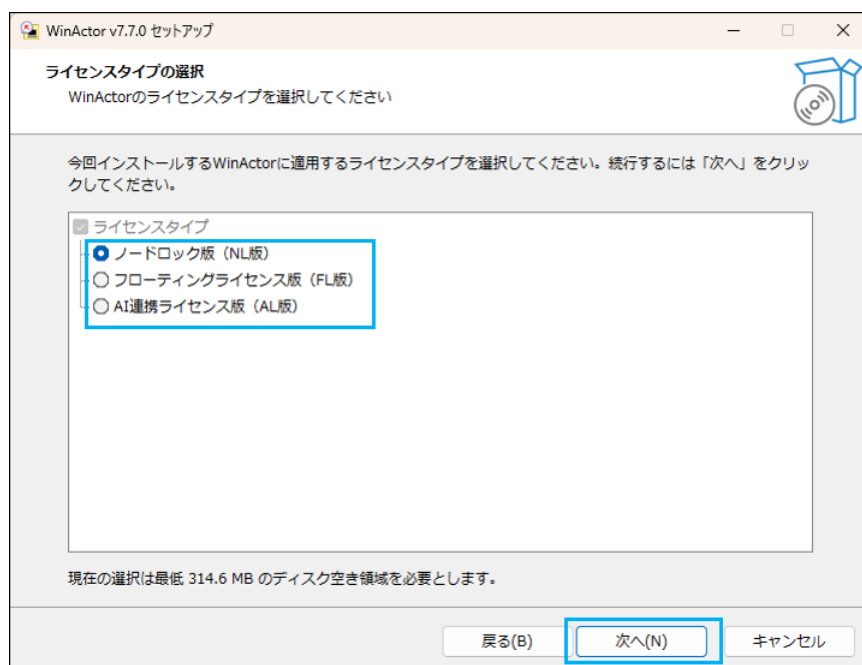


WinActor Ver.5 または Ver.6 のフォルダーに、上書きインストールしないでください。



WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスの引き継ぎについては『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』を参照してください。

7. 今回適用するライセンスタイプをラジオボタンで選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



 ライセンスの種類については、『2.2 ライセンスの種類を確認する』を参照してください。

スタートメニューフォルダーを指定する画面が表示されます。

上書きインストールの場合、インストール済みの WinActor のライセンスタイプと、本手順にて選択したライセンスタイプが異なると、ここで「選択したライセンスタイプ……」とダイアログが表示されることがあります。

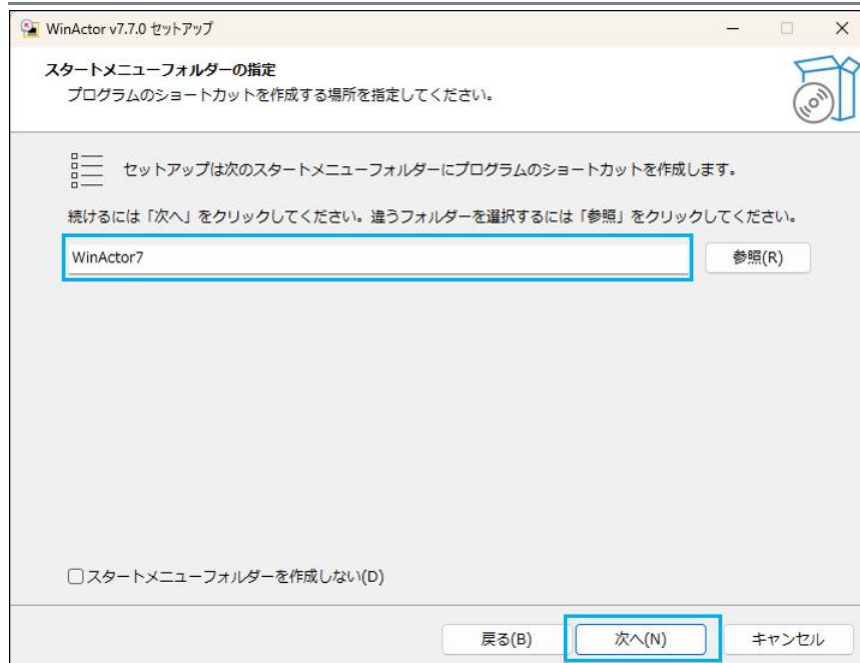
既存と異なるライセンスタイプの WinActor を別途インストールしたい場合は、インストール先に別フォルダを設定してください。

一方、誤ったライセンスタイプを選択していた場合は、一度インストーラを閉じて再度インストーラを実行しなおしてください。

8. スタートメニューフォルダーを入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

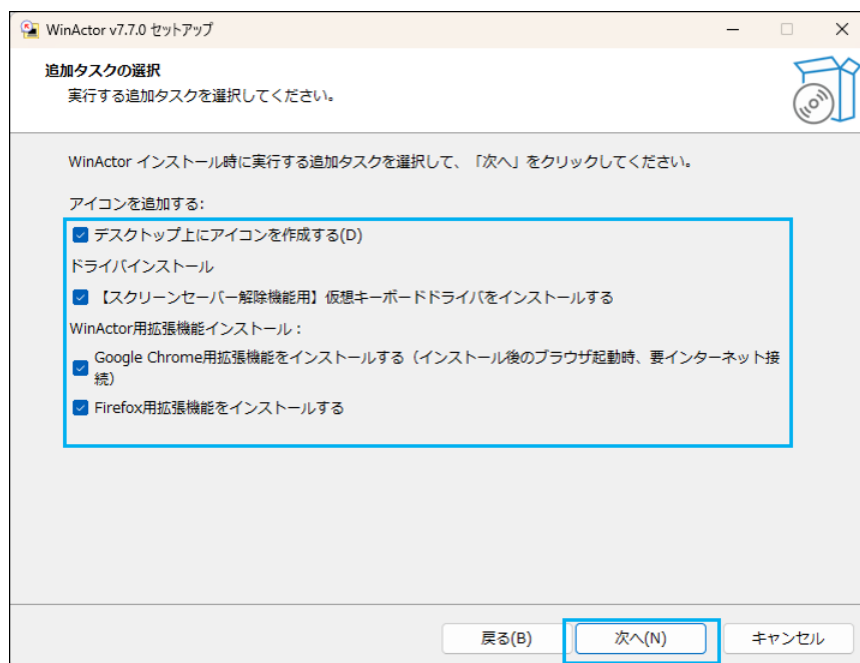


スタートメニューフォルダーを作成しない場合は、「スタートメニューフォルダーを作成しない」チェックを付けてください。



追加タスクの選択画面が表示されます。

9. デスクトップ上のアイコンの作成、スクリーンセーバー解除機能用ドライバのインストール、Google Chrome/Firefox 用拡張機能のインストールをする場合はチェックボックスで選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



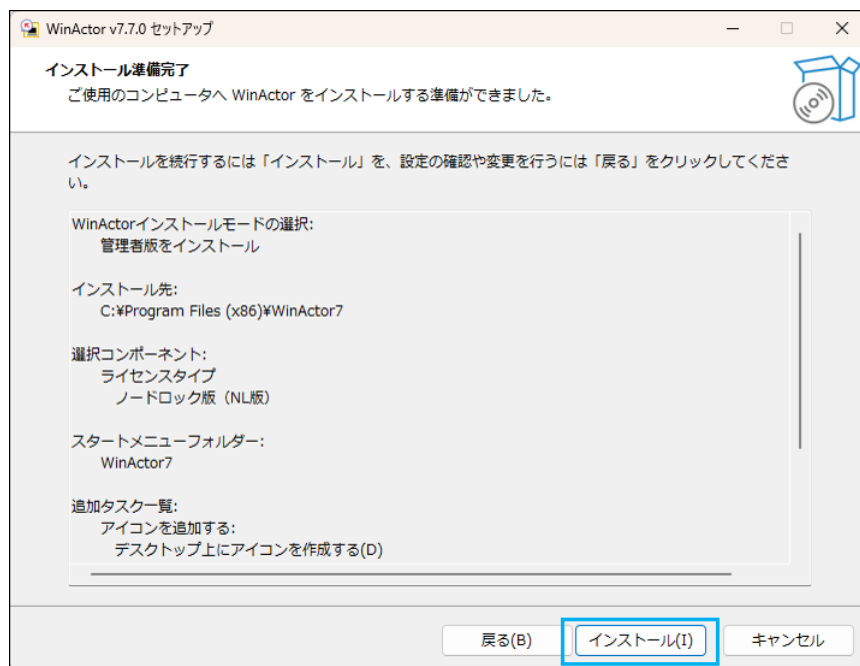
インストール内容の確認画面が表示されます。



Google Chrome/Firefox 用拡張機能をインストールすることで、各 Web ブラウザ上での操作を WinActor 上で記録し、実行できます。

なお、拡張機能は WinActor のインストール後であっても WinActor 上からインストール可能です。インストール方法は『WinActor Chrome 拡張機能インストールマニュアル』『WinActor Firefox 拡張機能インストールマニュアル』を参照してください。

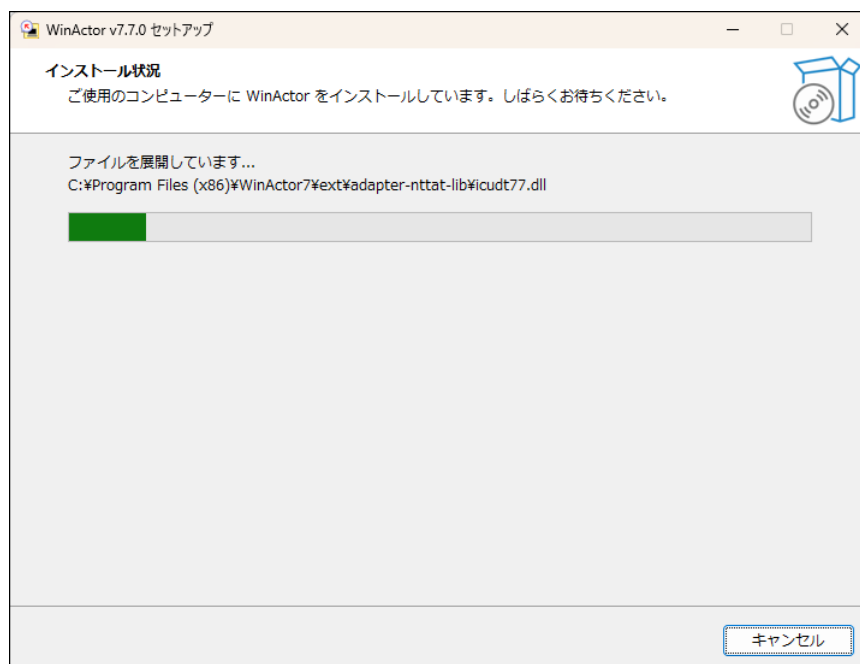
10. 設定内容を確認して [インストール] ボタンをクリックします。



インストールの進行状況が表示されます。



インストール完了までに 10 分程度かかる場合があります。



インストールが完了すると、以下の完了画面が表示されます。

11. [完了] ボタンをクリックします。

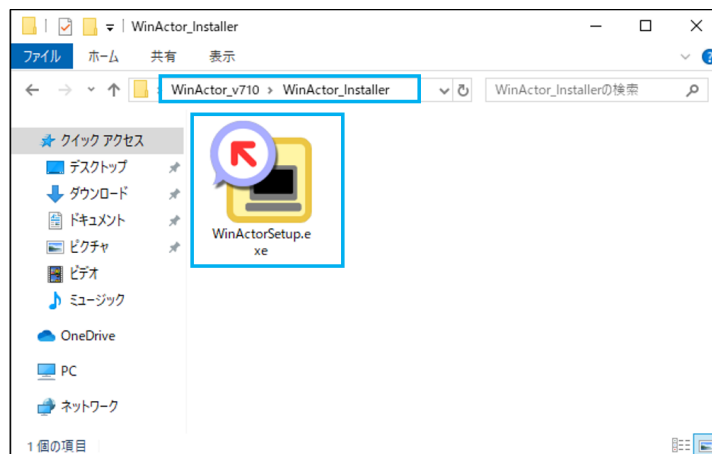


1.1.2 標準ユーザー向けのインストール方法

マニュアル非同梱インストーラーを用いて、WinActor を現在のユーザーのみが使用できるようにインストールします。

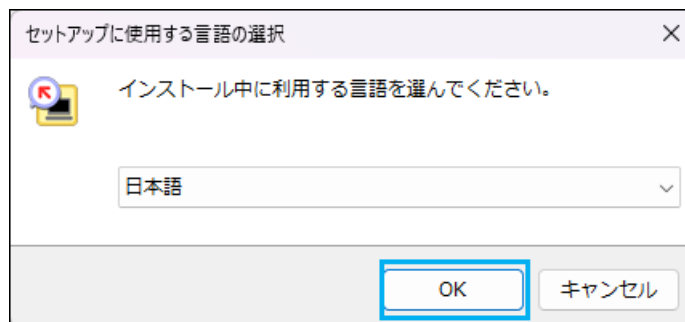
Steps

1. 「WinActor_Installer」フォルダーにあるインストーラー「WinActorSetup.exe」を起動してください。



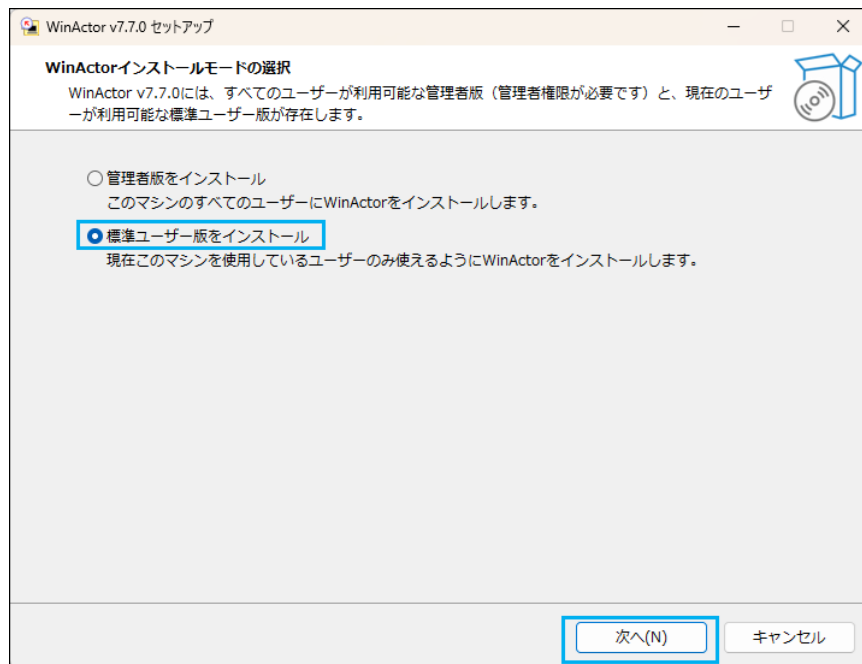
WinActor セットアッププログラムが起動します。

2. 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示されるので、日本語を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



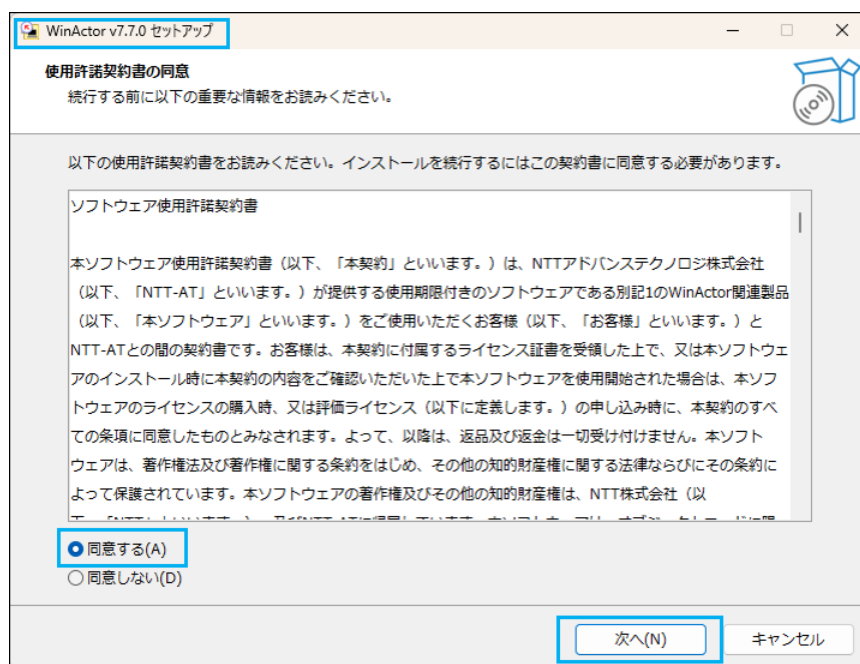
WinActor インストールモードの選択画面が表示されます。

3. 「標準ユーザ版をインストール」が選択されていることを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



使用許諾契約書の同意画面が表示されます。

4. ソフトウェア使用許諾契約書を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れて、[次へ] ボタンをクリックします。



インストール先を指定する画面が表示されます。



インストーラーのタイトルバーにはインストールする WinActor のバージョン番号が表示されます。

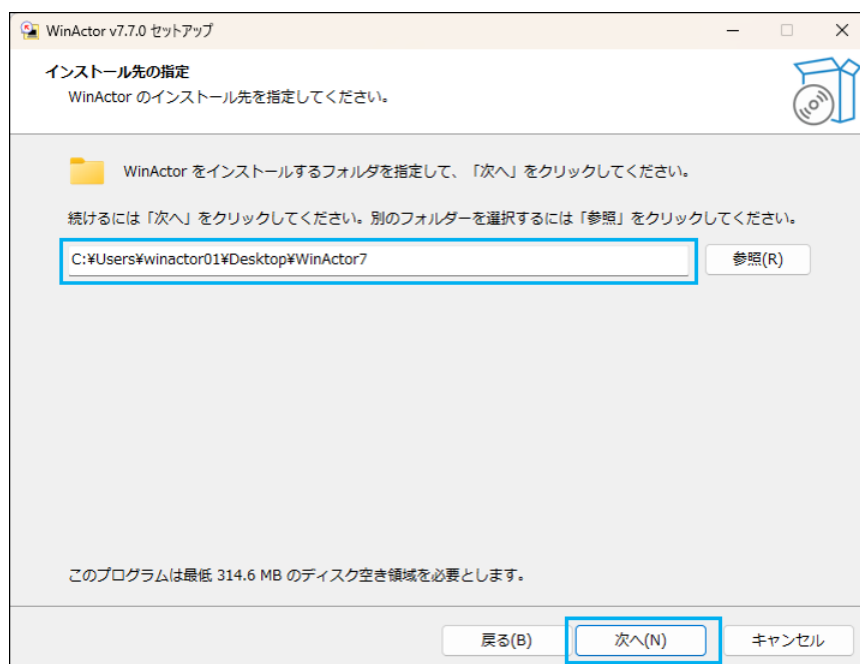
5. インストール先のフォルダーを指定し、[次へ] ボタンをクリックします。

フォルダー名の初期値は「WinActor7」です。

ただし、既に WinActor がインストールされている場合は、直前に起動した標準ユーザー版 WinActor のフォルダーが表示されます。



インストール先は、標準ユーザーが書き込み権限のあるフォルダーを指定してください（例：デスクトップ）。



ライセンスタイプの選択画面が表示されます。

上書きインストールの場合、インストール済み WinActor のインストールモード（管理者向け/標準ユーザー向け）と、手順 3 にて選択したインストールモードが異なると、ここで「選択したインストールモードが……」とダイアログが表示されることがあります。

管理者版 WinActor をインストール済みのマシンに標準ユーザー版 WinActor をインストールしたい場合は、インストール先に別フォルダを設定してください。

一方、誤ったインストールモードを選択していた場合は、一度インストーラを閉じて再度インストーラを実行しなおしてください。

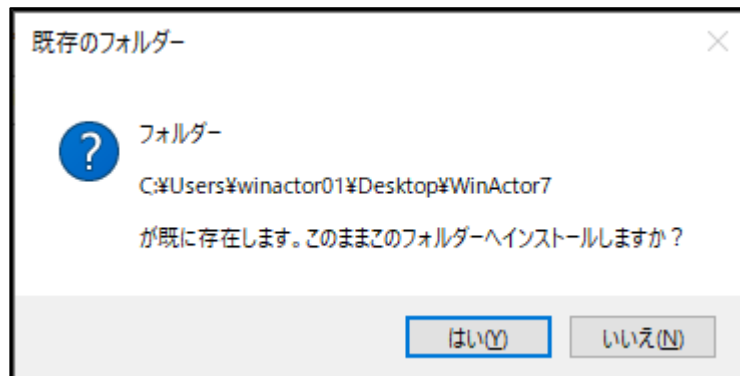


WinActor Ver.5 または Ver.6 のフォルダーに、上書きインストールしないでください。

>> WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスの引き継ぎについては『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』を参照してください。

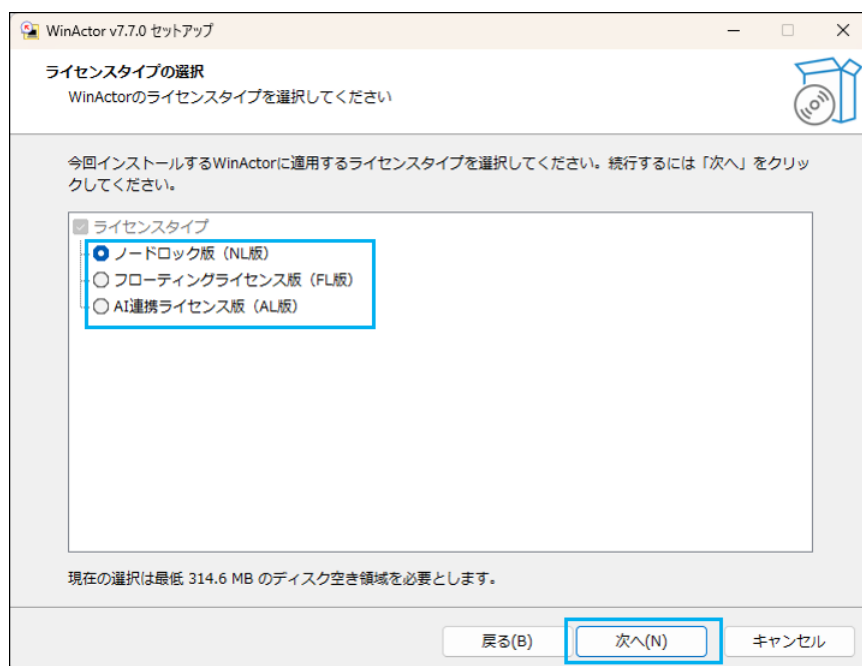
既に WinActor Ver.7 がインストールされている場合、上書きでインストールするか確認する画面が表示されます。

WinActor Ver.7 の新しいバージョンにアップデートする場合は [はい] ボタンをクリックしてください。



[いいえ] ボタンをクリックした場合、この手順 **5** (インストール先のフォルダーの指定) に戻ります。

6. 今回適用するライセンスタイプをラジオボタンで選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



➤ ライセンスの種類については、『2.2 ライセンスの種類を確認する』を参照してください。

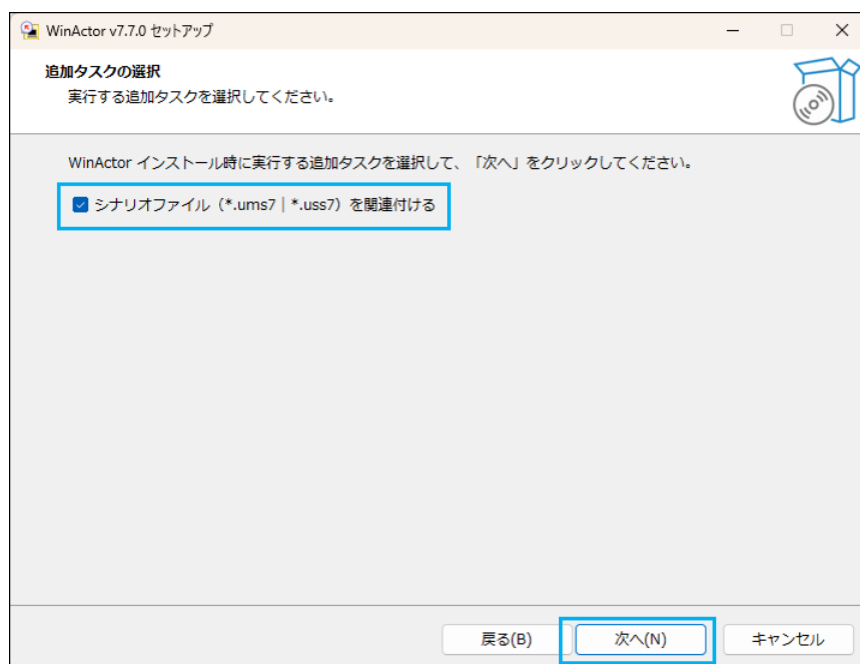
追加タスクの選択画面が表示されます。

上書きインストールの場合、インストール済みの WinActor のライセンスタイプと本手順にて選択したライセンスタイプが異なると、ここで「選択したライセンスタイプ……」とダイアログが表示されることがあります。

既存と異なるライセンスタイプの WinActor を別途インストールしたい場合は、インストール先に別フォルダを設定してください。

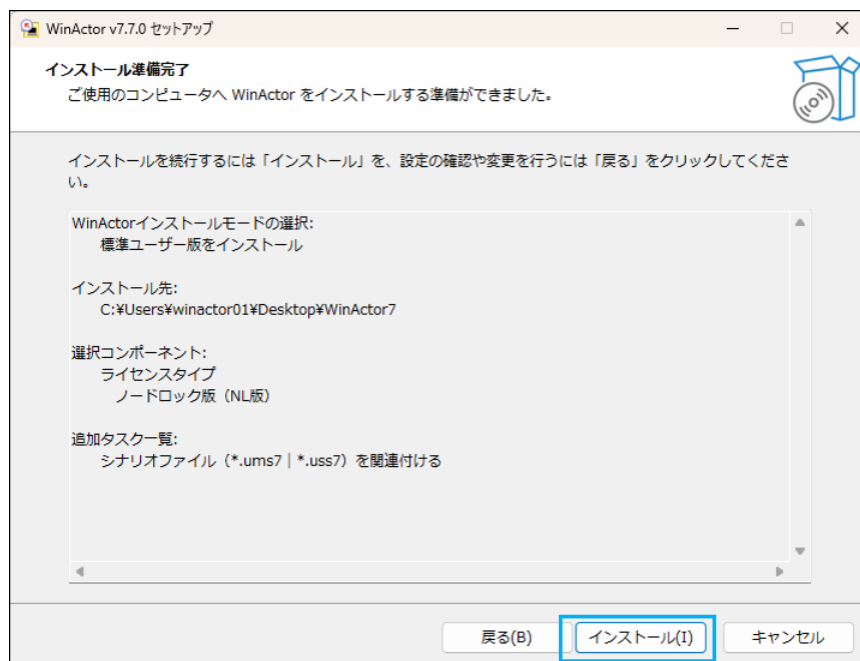
一方、誤ったライセンスタイプを選択していた場合は、一度インストーラを閉じて再度インストーラを実行しなおしてください。

7. シナリオファイルの関連付けをチェックボックスで選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



インストール内容の確認画面が表示されます。

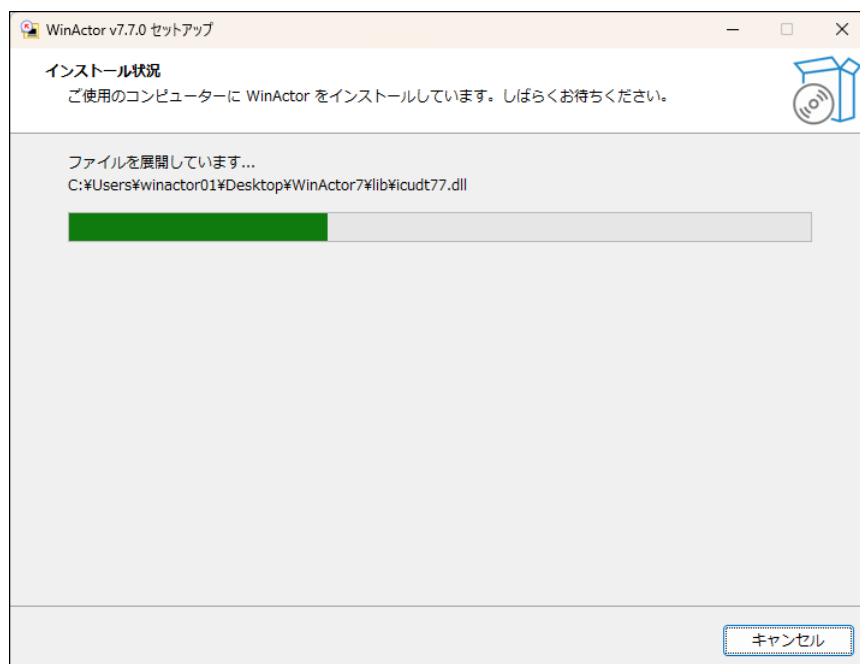
8. 設定内容を確認して [インストール] ボタンをクリックします。



インストールの進行状況が表示されます。



インストール完了までに 10 分程度かかる場合があります。



インストールが完了すると、完了画面が表示されます。

9. [完了] ボタンをクリックします。



1.2 マニュアル同梱インストーラー

WinActor 使用時にインターネットへ接続できない環境で WinActor を使用する場合、マニュアル同梱インストーラーを使用してインストールしてください。

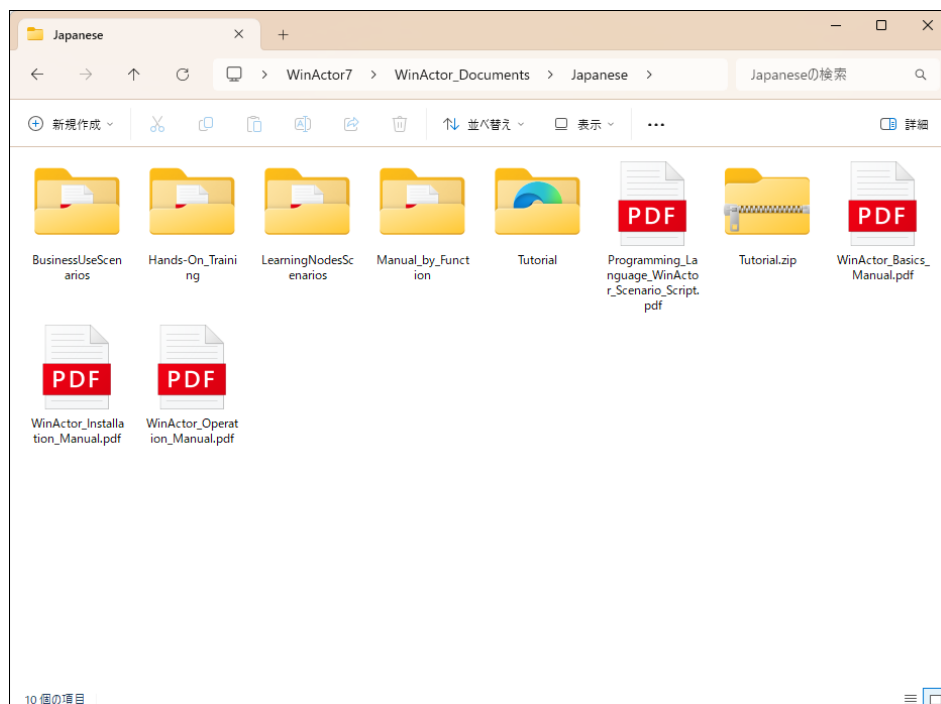
マニュアル同梱インストーラーを使用した場合、インストール時に WinActor 本体に加えて WinActor に関するマニュアルがインストールされます。

インストール方法はマニュアル非同梱インストーラーと同様です。『1.1.1 管理者向けのインストール方法』あるいは『1.1.2 標準ユーザー向けのインストール方法』を参照してください。

インストールの完了後、以下の手順でマニュアルがインストールされたことを確認できます。

Steps

1. WinActor のインストールフォルダを開きます。
2. インストールフォルダ内の「WinActor_Documents」フォルダを開き、さらにその中の「Japanese」フォルダを開きます。



マニュアル PDF ファイルが画像のように展開されています。

1.3 シナリオファイルの関連付け

WinActor Ver.7 のインストーラーは、Ver.7 のシナリオファイル（拡張子 ums7, uss7）を関連付けます。

以前のバージョンのシナリオファイル（拡張子 ums5, ums6）は、関連付けられません。

WinActor Ver.7 で、拡張子 ums5, ums6 のファイルを関連付けたい場合は、OS の機能をお使いください。



標準ユーザ版 WinActor のインストール時に、追加タスクの選択画面で「シナリオファイル(*.ums7|*.uss7)を関連付ける」のチェックを外した場合は、ums7 および uss7 の関連付けは行われません。

1.4 シナリオファイルの関連付け解除

ファイルの拡張子 ums7 および uss7 の関連付けを解除する手順について説明します。

解除する必要がある場合は、本手順は不要です。



関連付けを解除する必要がある場合にのみ、以下の手順を行ってください。

関連付け解除は、WinActor Ver.7.1 以降のインストーラーのみ対応しています。

Steps

1. コマンドプロンプトを起動します。
2. コマンドプロンプトにて、WinActor のインストーラーが存在するフォルダーへ移動します。

コマンド例：デスクトップにインストーラーを配置した場合

```
> cd C:\Users\ユーザー名\Desktop\WinActor_v710\WinActor_Installer
```

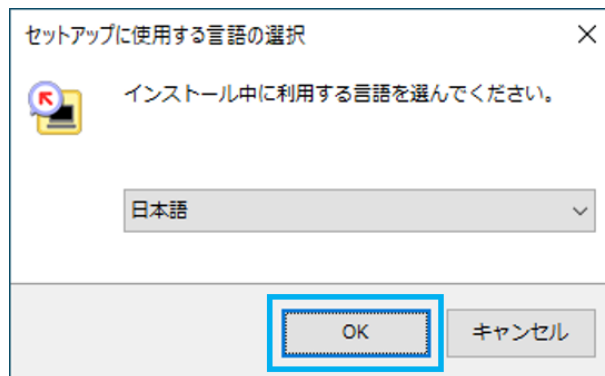
3. 「/DELEXTASSOC」オプションを付けてインストーラーを実行し、関連付けを解除します。

コマンド例：

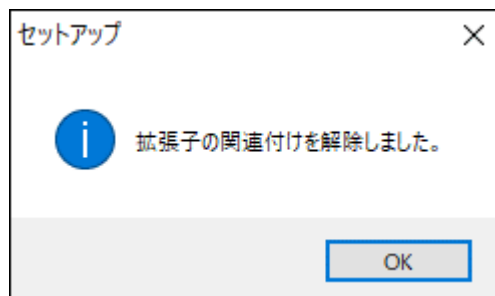
```
> WinActorSetup.exe /DELEXTASSOC
```

4. ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合、[はい] ボタンをクリックしてください。

5. 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示された場合は、日本語を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



6. 関連付けの解除に成功した場合は、「拡張子の関連付けを解除しました。」というダイアログが表示されます。



1.5 スクリーンセーバー解除機能用仮想キーボードドライバ

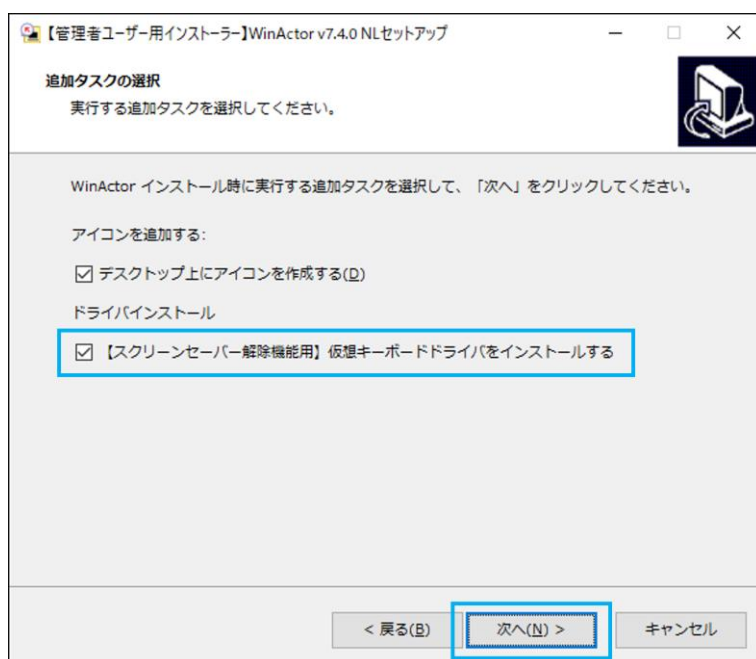
1.5.1 ドライバインストール

スクリーンセーバー解除機能を利用するには、WinActor に付属する仮想キーボードドライバをインストールしてください。

■ 管理者でのドライバインストール

管理者版 WinActor をインストールした場合、仮想キーボードドライバも一緒にインストールすることができます。

WinActor のインストールウィザードの「追加タスクの選択」で、「【スクリーンセーバー解除機能用】仮想キーボードドライバをインストールする」にチェックを付けて、WinActor をインストールしてください。

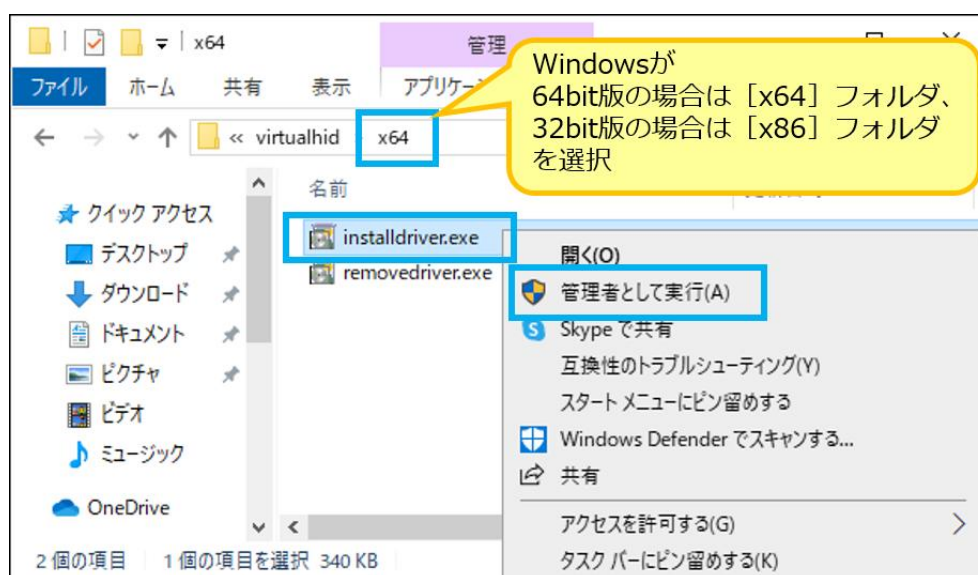


WinActor インストール時に仮想キーボードドライバをインストールしなかった場合でも、次ページに記載の手順で、仮想キーボードドライバを後からインストールすることができます。

■ 標準ユーザーでのドライバインストール

Steps

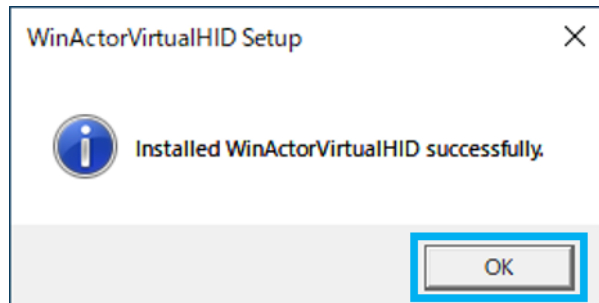
1. WinActor をインストールしたフォルダーにある [drivers] → [virtualhid] フォルダーを開きます。さらに、お使いの Windows に合ったフォルダーを開きます。
64bit 版の場合は [x64] フォルダーを開きます。
32bit 版の場合は [x86] フォルダーを開きます。
次に、『installdriver.exe』を右クリックして「管理者として実行」を選択して、インストールを開始します。



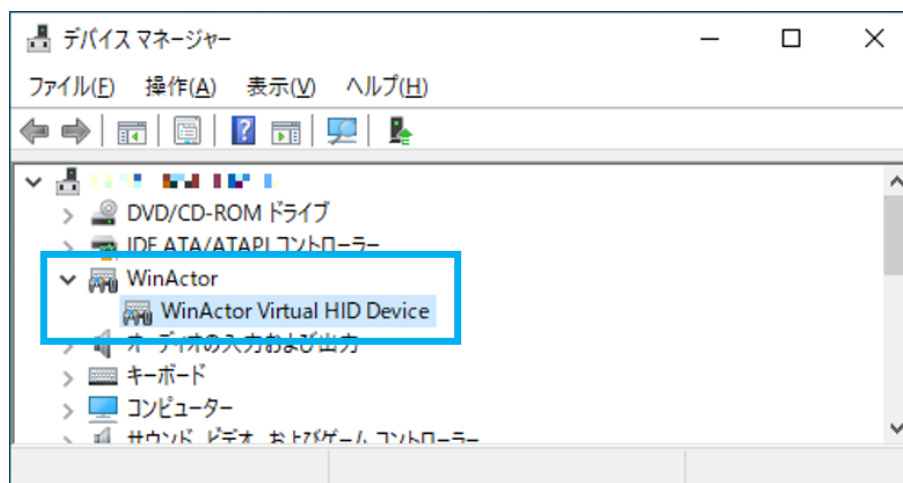
2. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。
また、管理者のユーザー名とパスワードを求められた場合は、入力して [はい] ボタンをクリックします。



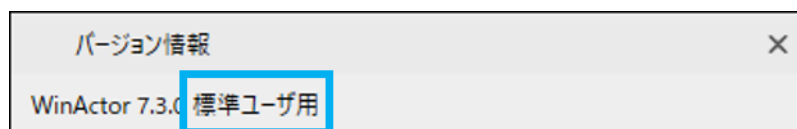
3. インストールに成功すると、下記のダイアログが表示されます。
[OK] ボタンをクリックしてください。



4. [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] → [システム] → [デバイスマネージャー] を開き、WinActor の項目が追加されていることを確認します。



標準ユーザ版 WinActor であることは、バージョン情報画面に「標準ユーザ用」と表示されることで確認できます。



1.5.2 ドライバアンインストール

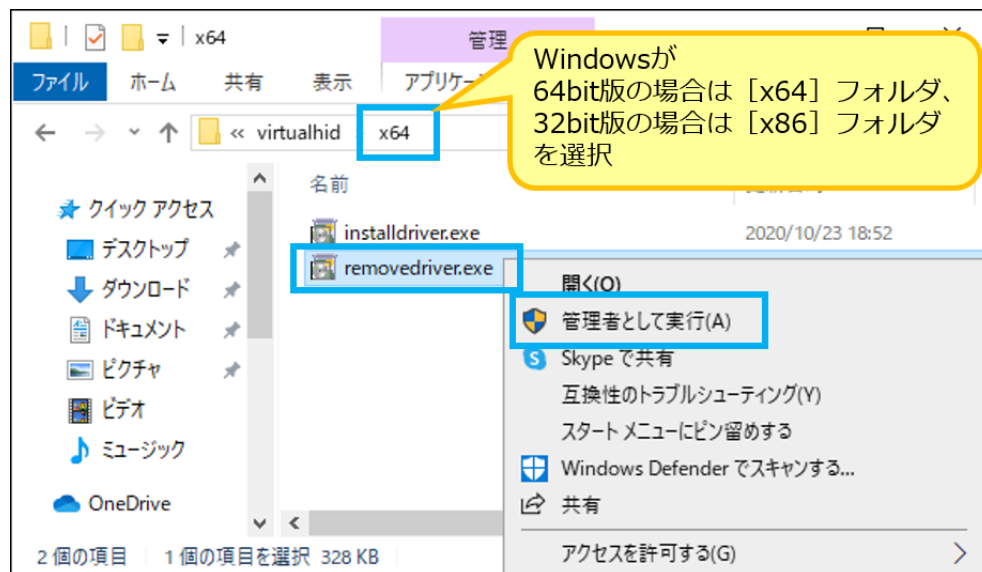
■ 管理者でのドライバアンインストール

管理者版 WinActor をインストールした場合、WinActor をアンインストールすると仮想キーボードドライバも一緒にアンインストールされます。

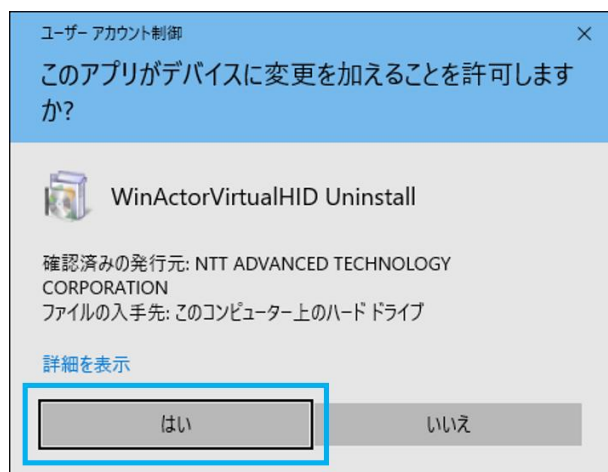
■ 標準ユーザーでのドライバアンインストール

Steps

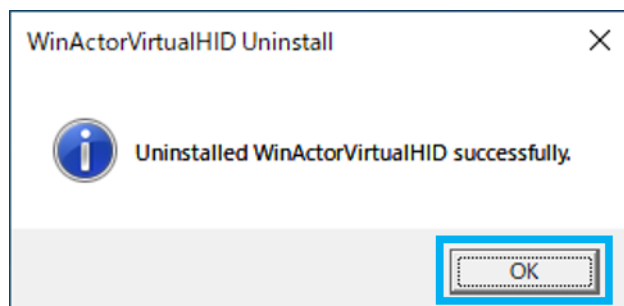
1. WinActor をインストールしたフォルダーにある [drivers] → [virtualhid] フォルダーを開きます。さらに、お使いの Windows に合ったフォルダーを開きます。
64bit 版の場合は [x64] フォルダーを開きます。
32bit 版の場合は [x86] フォルダーを開きます。
次に、『removedriver.exe』を右クリックして「管理者として実行」を選択して、アンインストールを開始します。



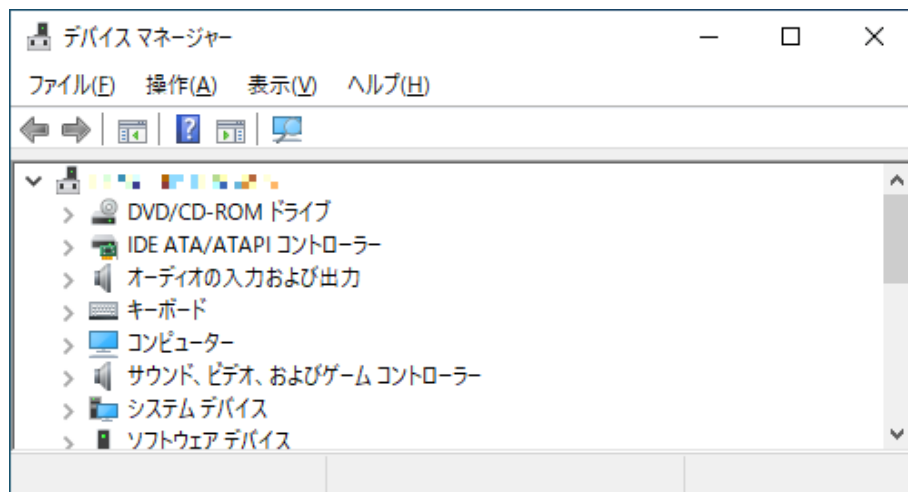
2. 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。
また、管理者のユーザー名とパスワードを求められた場合は、入力して「はい」ボタンをクリックします。



3. アンインストールに成功すると、下記のダイアログが表示されます。
[OK] ボタンをクリックしてください。



4. [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] → [システム] → [デバイスマネージャー] を開き、WinActor の項目が削除されていることを確認します。



WinActor のアンインストール時など、WinActor をインストールしたフォルダーを削除した場合でも、インストール済の仮想キーボードドライバのファイルは削除されずに残ってしまいます。

WinActor をインストールしたフォルダーを削除する前に、本手順でドライバをアンインストールしてください。

1.6 マニュアルインストーラー

インターネットに接続できる環境であれば、WinActor の起動直後の画面上のリンクからマニュアルを開くタイミングで自動的に必要なマニュアルがダウンロードされます。

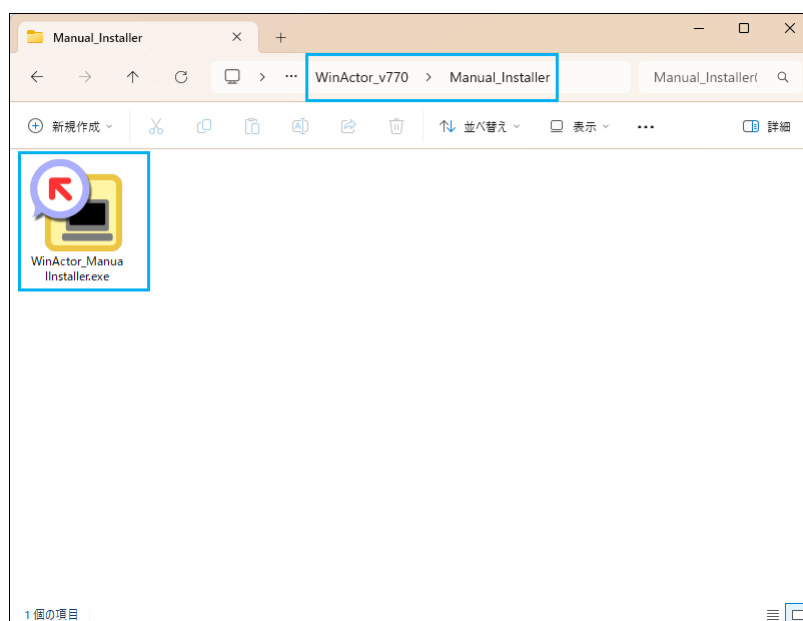
インターネットに接続できない環境でマニュアル非同梱インストーラーを使用して WinActor をインストールした後にマニュアルが必要になった場合は、マニュアルインストーラーを使用してマニュアルを一括インストールしてください。

1.6.1 マニュアルインストール方法

マニュアル単体インストーラーを使用してマニュアルを一括インストールします。

Steps

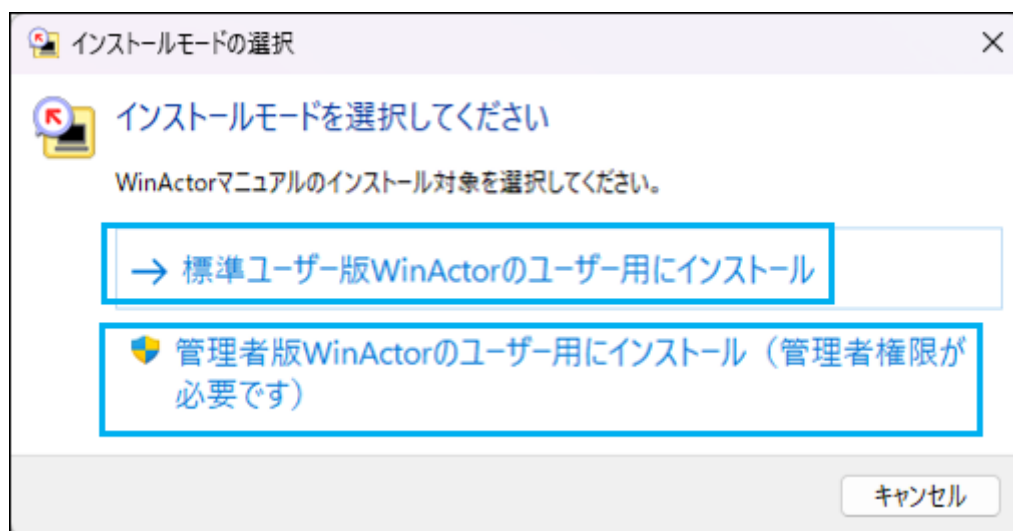
1. 「Manual_Installer」フォルダーにあるインストーラー「WinActor_ManualInstaller.exe」を起動してください。



WinActor マニュアルセットアッププログラムが起動します。

2. インストールモードの選択ダイアログが表示されます。

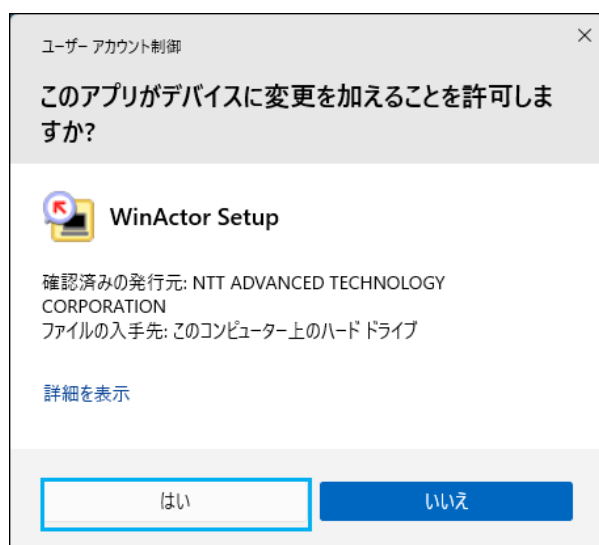
WinActor のインストール時の「インストールモードの選択」画面で「管理者版をインストール」を選んでいた場合は「管理者版 WinActor のユーザー用にインストール」をクリックしてください。「標準ユーザ版をインストール」を選んでいた場合は「標準ユーザ版 WinActor のユーザー用にインストール」をクリックしてください。



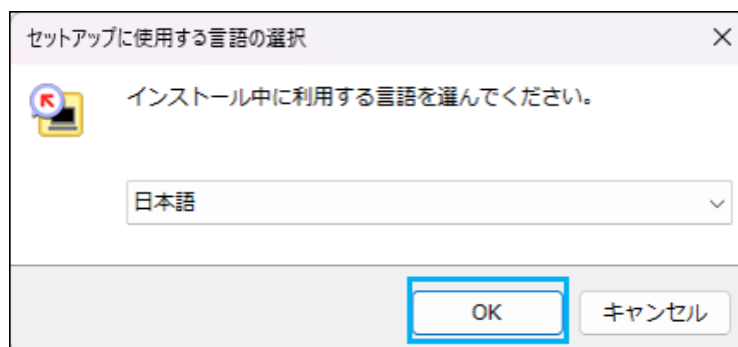
「管理者版 WinActor のユーザー用にインストール」をクリックした場合はユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。

「標準ユーザ版 WinActor のユーザー用にインストール」をクリックした場合はセットアップに使用する言語の選択ダイアログが表示されます。

3. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。

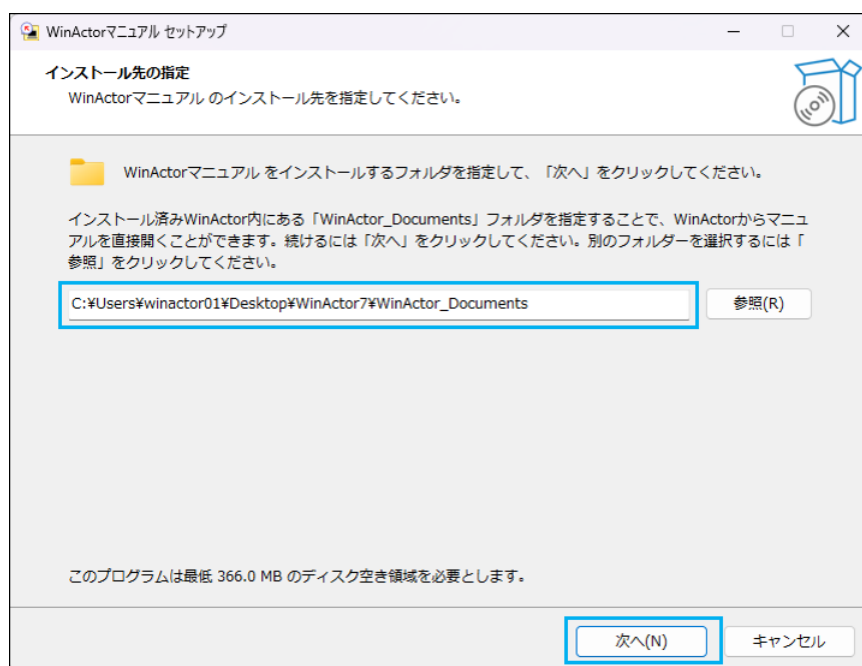


4. 「セットアップに使用する言語の選択」ダイアログが表示されるので、日本語を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



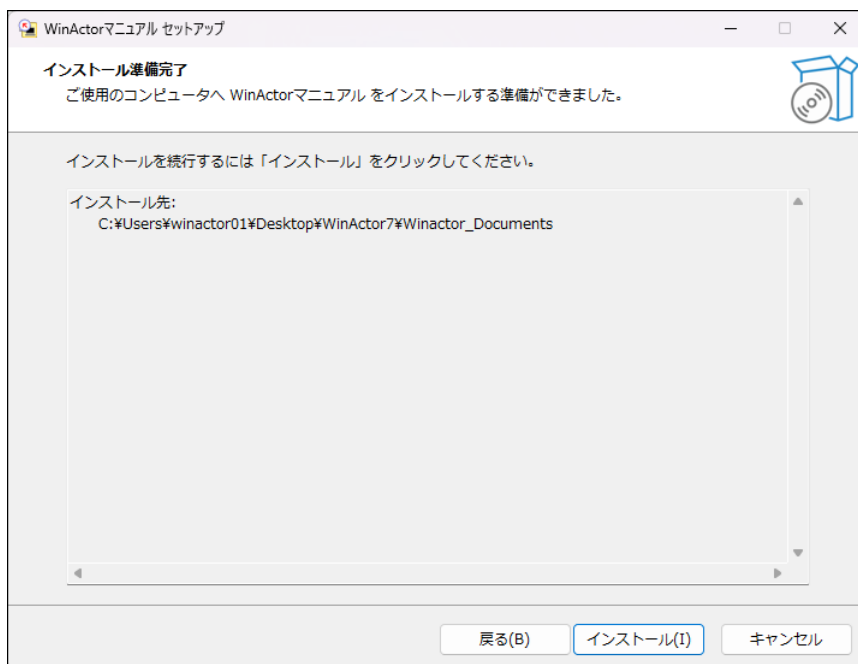
5. インストール先は自動的に判別されますが、環境によってはインストール先の指定画面が表示されます。

WinActor のインストール先の「Winactor_Documents」フォルダを指定し、[次へ] ボタンをクリックします。



インストール内容の確認画面が表示されます。

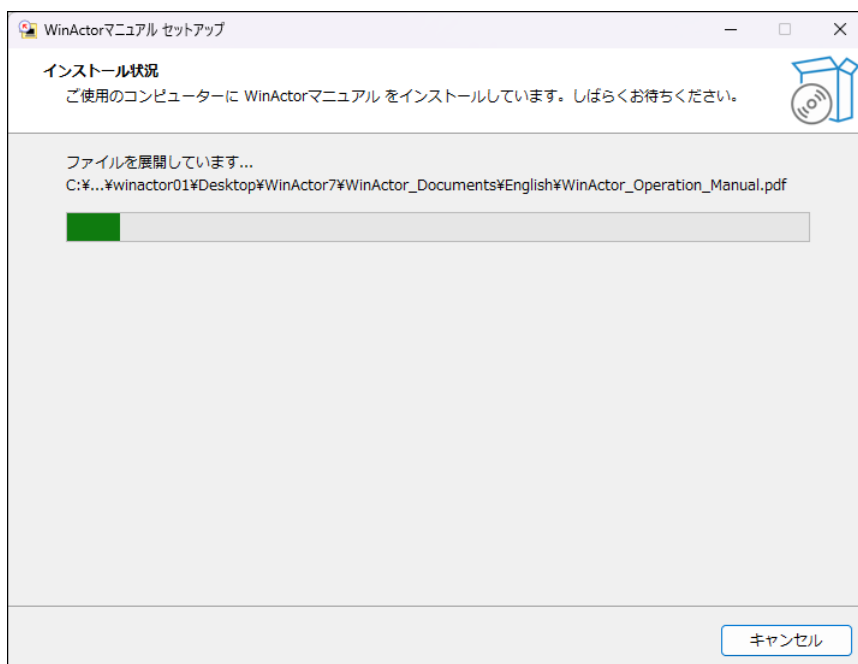
6. 設定内容を確認して [インストール] ボタンをクリックします。



インストールの進行状況が表示されます。

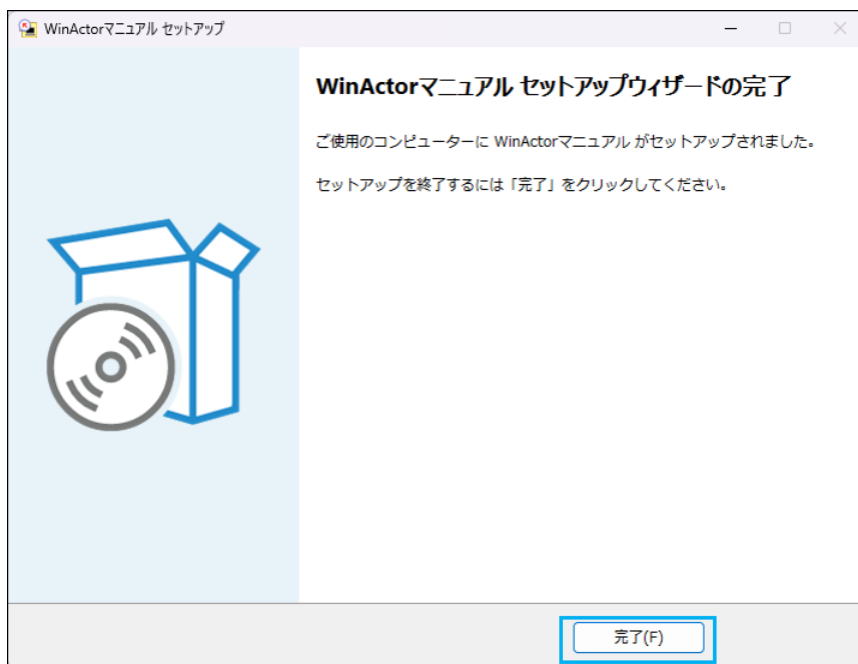


インストール完了までに 10 分程度かかる場合があります。



インストールが完了すると、以下の完了画面が表示されます。

7. [完了] ボタンをクリックします。

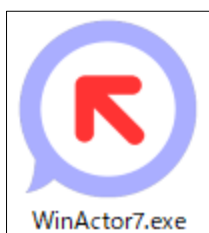


2. WinActor の起動

この章では、WinActor の起動方法と起動後のライセンスの確認方法について説明します。

2.1 WinActor を起動する

デスクトップに配置された「WinActor7」アイコン、または展開された WinActor フォルダ一配下の「WinActor7.exe」をダブルクリックします。

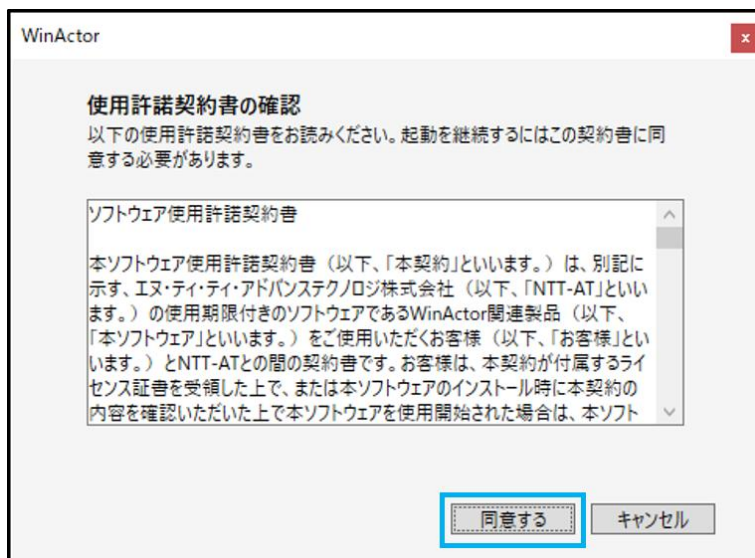


デスクトップに WinActor の起動アイコンがない場合

- インストール時にデスクトップにショートカットを作成していない場合: Windows の「スタート」メニューから WinActor7 を起動してください。
- 標準ユーザ版 WinActor をインストールした場合: WinActor をインストールしたフォルダ内の WinActor7.exe をダブルクリックして起動してください。

実行環境によっては、初回起動時にソフトウェア使用許諾契約書が表示される場合があります。

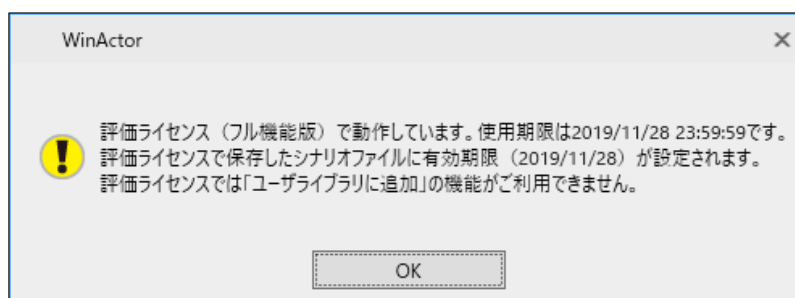
ソフトウェア使用許諾契約書を最後まで読み、[同意する] ボタンをクリックします。



WinActor が起動し、以下のような「ようこそ画面」が表示されます。



評価版として動作している場合は、以下のような「評価版利用の表示画面」が表示されます。製品版としてお使いいただく場合は、以降に記述したライセンスの設定が必要です。



2.2 ライセンスの種類を確認する

WinActor のライセンスには、ノードロックライセンス、フローティングライセンス、AI 連携ライセンスの 3 種類があります。

- ノードロックライセンス（略称：NL）

WinActor をインストールした端末でライセンス情報を管理する方式です。

 ノードロックライセンスの場合は、『3 【NL】ライセンスの登録』を参照し、ライセンスを登録してください。

- フローティングライセンス（略称：FL）

フローティングライセンス管理用のサーバでライセンス情報を管理する方式です。

 フローティングライセンスの場合は、『5 【FL】ライセンスサーバ接続情報の設定』を参照し、ライセンスを設定してください。

- AI 連携ライセンス（略称：AL）

AI 連携ライセンス管理用のサーバでライセンス情報を管理する方式です。

AI 連携ライセンス管理用のサーバは、NTT-AT が提供しています。

生成 AI ベンダーと別途契約をすることなく、生成 AI 連携機能が利用できます。

 AI 連携ライセンスの場合は、『6 【AL】AI 連携ライセンスサーバ接続情報の設定』を参照し、ライセンスを設定してください。

2.2.1 ライセンスの種類による画面表示の違い

インストールした WinActor が対応しているライセンスの種類は、次のように「バージョン情報画面」、「オプション画面」、「起動画面」から確認できます。

表 2-1 ライセンスの種類と画面表示の違い（バージョン情報画面）

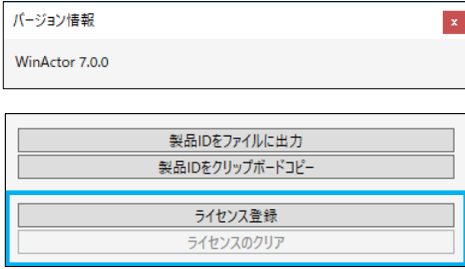
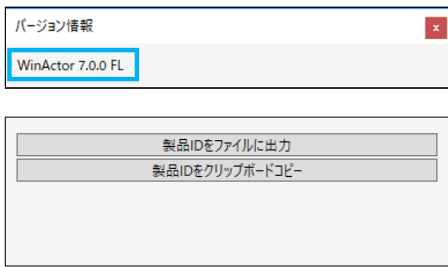
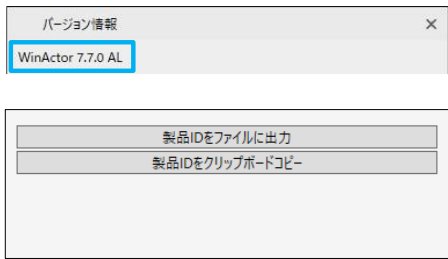
	バージョン情報画面
ノードロックライセンス	[ライセンス登録] ボタンがあります。 
フローティングライセンス	バージョンの末尾に「FL」があります。 
AI 連携ライセンス	バージョンの末尾に「AL」があります。 

表 2-2 ライセンスの種類と画面表示の違い（オプション画面）

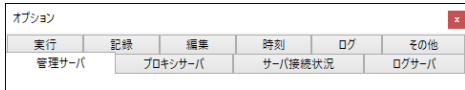
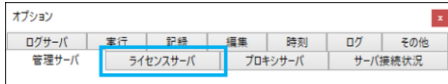
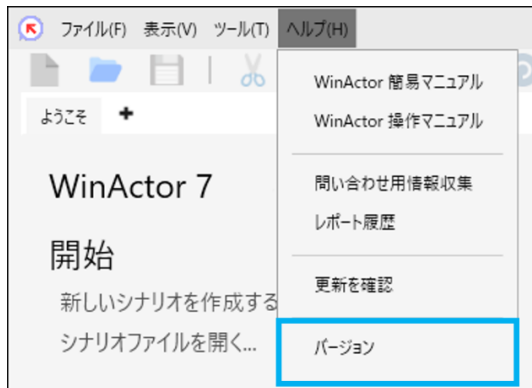
	オプション画面
ノードロックライセンス	[ライセンスサーバ] タブはありません。 [AI 連携ライセンスサーバ] タブはありません。 
フローティングライセンス	[ライセンスサーバ] タブがあります。 [AI 連携ライセンスサーバ] タブはありません。 
AI 連携ライセンス	[ライセンスサーバ] タブはありません。 [AI 連携ライセンスサーバ] タブがあります。 

表 2-3 ライセンスの種類と画面表示の違い（起動画面）

	起動画面
ノードロックライセンス	背景色が青系です。   アイコンが赤色です。
フローティングライセンス	背景色が赤系です。   アイコンが青色です。
AI 連携ライセンス	背景色が赤系です。   アイコンが黄色です。

2.2.2 バージョン情報画面を表示する

「バージョン情報画面」は、メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] から表示します。



2.2.3 オプション画面を表示する

「オプション画面」は、メニューバーの [ツール] - [オプション] から表示します。



3. 【NL】ライセンスの登録

この章では、ノードロックライセンスを登録する際の、ライセンスの登録手順について説明します。

試用版としてお使いいただく場合は、この章の手順は不要です。

ノードロックライセンスの登録は、オンラインライセンス登録と WinActor ライセンス発行サイトでの登録の2種類の手順があります。いずれかの手順で登録してください。



『3.1 オンラインライセンス登録』



『3.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録』

また、WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスをお使いの場合は、そのまま Ver.7 のノードロック版をお使いいただけますので、Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンスを登録する手順へお進みください。



『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』

3.1 オンラインライセンス登録

オンラインライセンス登録の手順を説明します。

オンラインライセンス登録をすれば、WinActor ライセンス発行サイトでの登録は不要です。



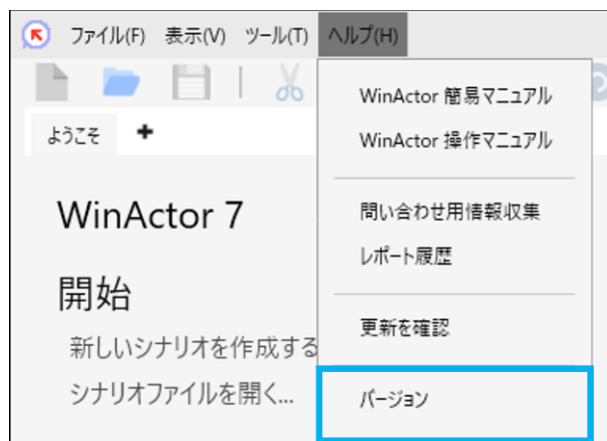
- 新規にご契約いただいたお客様は、「WinActor ライセンス証書」に記載の開始日以降にオンラインライセンス登録していただくことで、WinActor をご利用いただくことが可能です。
継続してご契約いただいたお客様は、旧契約の終了日より前にオンラインライセンス登録していただくことで、ご利用中のライセンスが切れることなく、引き続き WinActor をご利用いただくことが可能です。



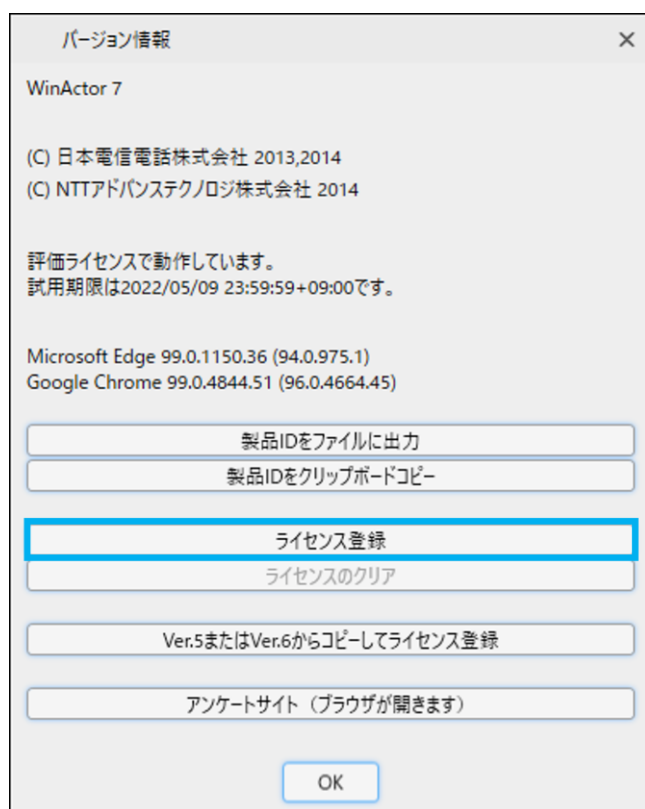
プロキシサーバを利用する環境では、オプション画面のプロキシサーバタブの設定が必要です。設定方法については、『WinActor 操作マニュアル』を参照してください。

Steps

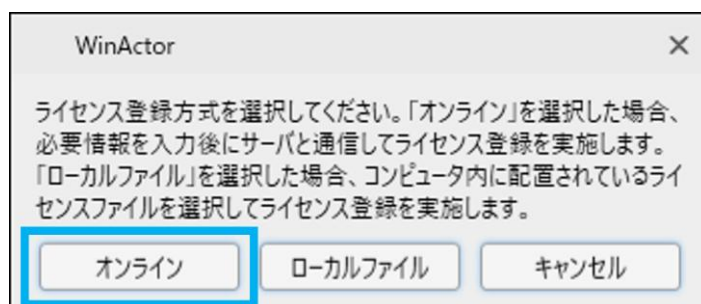
1. WinActor を起動後、メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。



2. 「バージョン情報」画面が表示されます。
[ライセンス登録] ボタンをクリックします。



3. ライセンス登録方式を選択するダイアログが表示されます。
今回はオンラインライセンス登録の手順ですので、[オンライン] をクリックします。



4. 「オンラインライセンス登録」画面が表示されます。

保守契約 ID、ライセンス終了日およびライセンス種別を、正しく入力または選択してください。また、任意の PC 名を入力してください。

販売店へライセンス発行をメールで通知する場合には、販売店へのライセンス発行メール通知にチェックを入れて、販売店担当者メールアドレス(メール通知先)、利用者お名前、利用者会社名を入力してください。

[登録] ボタンをクリックします。

オンラインライセンス登録

ライセンス発行のため、以下の情報を入力後に「登録」ボタンをクリックしてください。「登録」ボタンをクリックするとサーバ(<https://>)と通信します。

保守契約IDとライセンス終了日、ライセンス種別が正しく入力されていない場合、エラーとなりますので必ずご確認ください。PC名にはご利用の環境を区別できる任意の名前をご入力ください。

保守契約ID

ライセンス終了日

yyyy-mm-dd 15

ライセンス種別

☒ フル機能版 ☐ 実行版

PC名 (任意の名前をご入力ください)

TEST

☐ 販売店へのライセンス発行メール通知

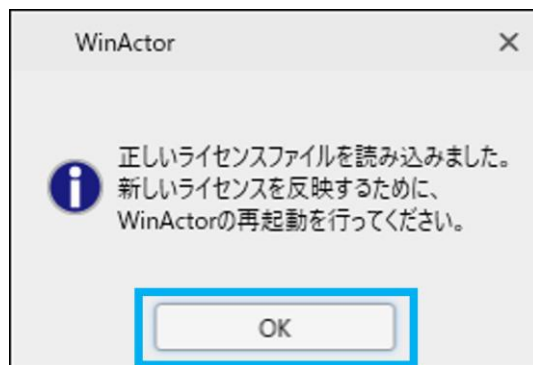
販売店担当者メールアドレス(メール通知先)

利用者お名前

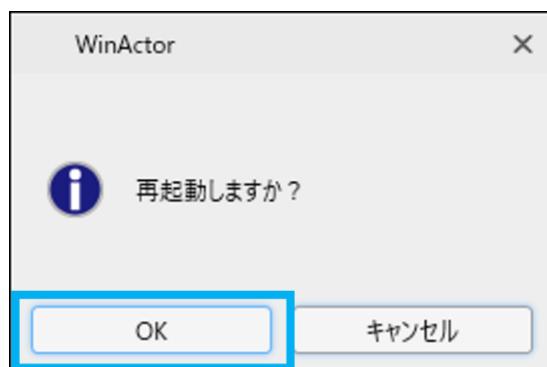
利用者会社名

登録 キャンセル

5. ライセンス登録に成功すると下記のダイアログが表示されます。
WinActor を再起動するとライセンスが反映されますので [OK] ボタンをクリックします。



6. [OK] ボタンをクリックします。WinActor が再起動します。



7. WinActor の再起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [バージョン] をクリックして、「バージョン情報」画面を表示します。

「製品ライセンスで動作しています。」と表示されるとライセンス登録は完了です。



3.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録

この章では、WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録の手順を説明します。



- ライセンス発行／更新／移管のすべての手続きにおいて、「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載のライセンス発行情報が必要となりますので、お手元に用意してから申請をしてください。
- 初めての「ライセンス発行」や契約ご継続時の「ライセンス更新」を行う場合は、『3.2.1 ライセンス発行／更新』の手順を進めてください。
新規にご契約いただいたお客様は、「ライセンス発行」の申請を行い、「WinActor ライセンス証書」に記載の開始日以降にライセンスをご登録いただくことで、WinActor をご利用いただくことが可能です。
継続してご契約いただいたお客様は、「ライセンス更新」の申請を行い、旧契約の終了日より前にライセンスをご登録いただくことで、ご利用中のライセンスが切れることなく、引き続き WinActor をご利用いただくことが可能です。
どの PC（製品 ID）でライセンス発行／更新を行ったか管理をしてください。
- WinActor のメジャーバージョン変更（例：4.3.2→5.2.1）の場合は、ご契約の上、「ライセンス発行」を行います。
ただし、Ver.5 または Ver.6 から Ver.7 へのメジャーバージョン変更の場合は、『3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順』を参照し、手順を進めてください。
WinActor のマイナーバージョン変更（例：5.1.3→5.2.1）の場合は、「ライセンス発行」をせずともご利用可能です。
- WinActor をインストールした PC が壊れた場合や OS を入れ替える場合、WinActor をインストールした PC が変更となる場合は、「ライセンス移管」を行います。
「ライセンス移管」は保守契約 ID 単位ではなく、ライセンス単位で行います。
販売店へご相談の上、『4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管』を参照し、移管の手続きを進めてください。
なお、ライセンスの移管を行う前に、PC から WinActor をアンインストールしてしまわないようご注意ください。
- ライセンス発行／更新／移管が手順どおりに進められない場合やご契約内容にご不明点がございましたら、ご契約販売店までお問合せください。

3.2.1 ライセンス発行／更新

初めてライセンスを発行する場合や契約ご継続時のライセンス更新を行う場合は、ライセンス発行／更新の手続きをします。

Steps

1. 「WinActor ライセンス証書」に記載のライセンス発行サイト URL に接続し、「WinActor ライセンス発行 手続きフォーム」画面を表示します。

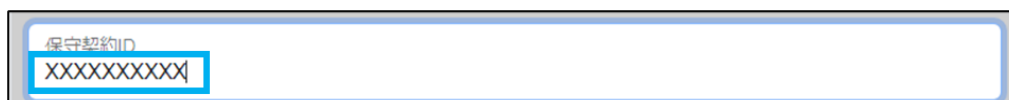


WinActorのロゴと「日本語」の言語選択ボタンが右上にある。中央には以下の説明文が表示されている:

こちらは、WinActorのライセンスを発行するページです。
WinActorのライセンス発行手順についてはWinActorインストールマニュアルをご参照ください。
WinActorのライセンス移管手続きは、[こちら](#)からご利用いただけます。
WinActorライセンス証書との対比は、[こちら](#)をご参照ください。

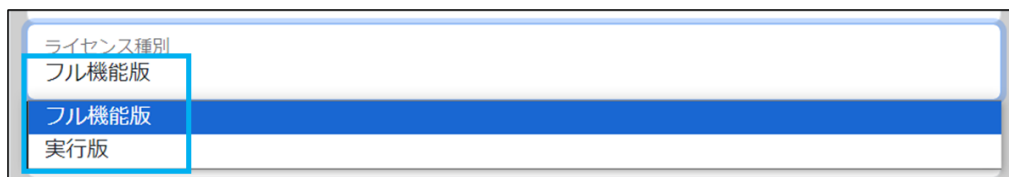
画面下部には「WinActorライセンス発行 手続きフォーム」というボタンが強調されている。

2. 「保守契約 ID」を入力します。



「保守契約ID」というラベルの付いた入力フィールドがあり、その中に「XXXXXXXXXX」という文字列が入力されている。

3. 「ライセンス種別」をドロップダウンリストから選択します。



「ライセンス種別」というラベルの付いたドロップダウンリストがあり、以下の3つのオプションがリストアップされている:

- フル機能版
- フル機能版
- 実行版

4. 「ライセンス終了日」を入力します。

ライセンス終了日
2025/12/31

ご利用端末の識別名(PC名など)

製品ID

☐ 販売店へのライセンス発行

© 20 WinActor は 登録商標です。

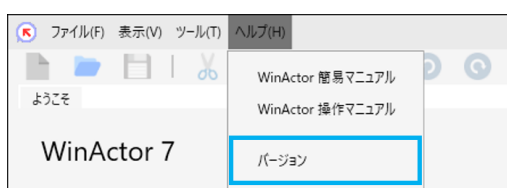


「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載の「保守契約 ID」、「ライセンス種別」、「ライセンス終了日」が正しく入力されていない場合は、エラーになります。最初から手続きを開始していただく必要がありますので、必ずご確認ください。

5. 「ご利用端末の識別名(PC 名など)」を入力します。

6. 「製品 ID」を入力します。

- 1 WinActor のメニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。

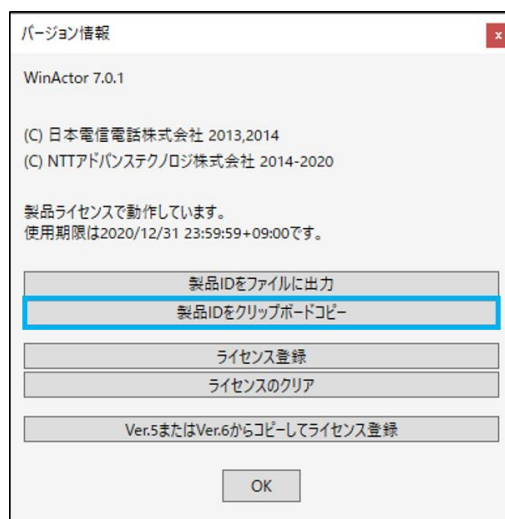


「バージョン情報画面」が表示されます。



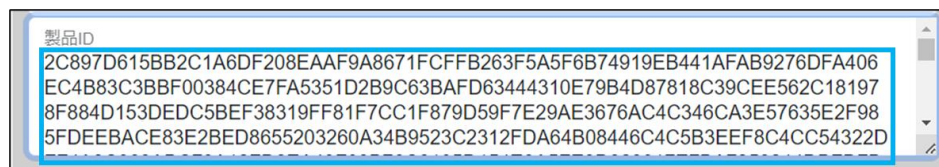
評価ライセンスの有効期限が切れた後でもバージョン情報を表示させることができます。

- ② [製品 ID をクリップボードコピー] ボタンをクリックします。



製品 ID がクリップボードコピーされます。

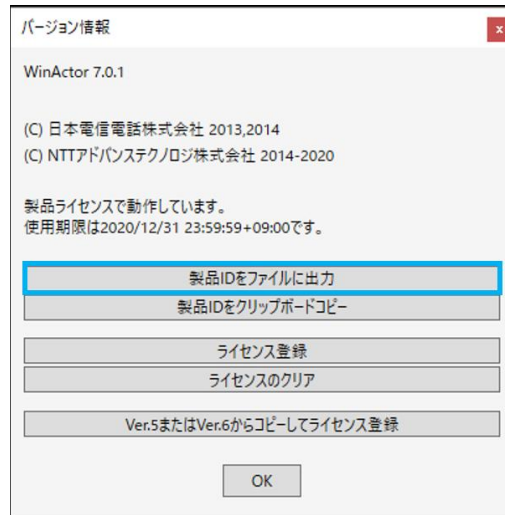
- ③ クリップボードにコピーした製品 ID を「製品 ID」欄に貼り付けます。



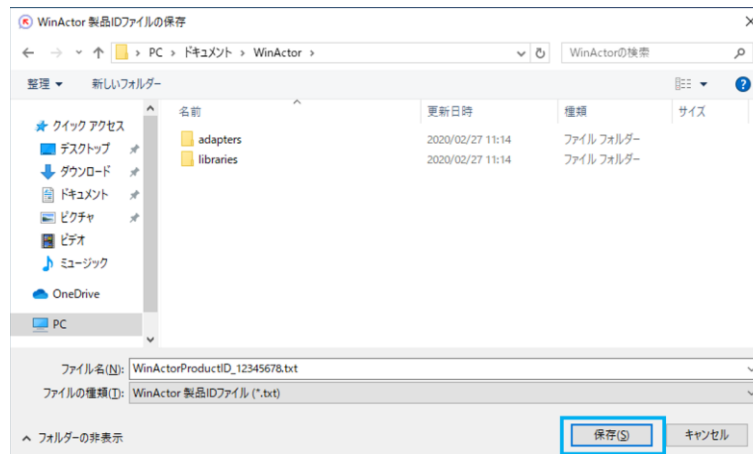


「製品 ID ファイル」を「製品 ID」欄にドラック＆ドロップして製品 ID を入力する方法もあります。手順は以下のとおりです。

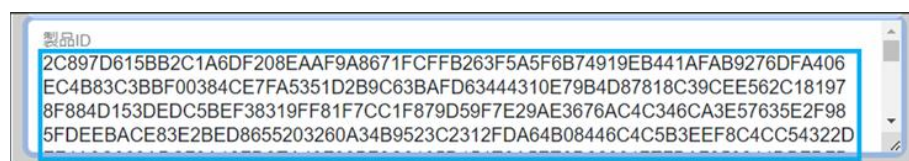
- ① 「製品 ID をファイルに出力」 ボタンをクリックし、「製品 ID ファイル」を作成します。



- ② ファイル名の初期値は「WinActorProductID_XXXXXXX.txt (XXXXXXX は英数字)」です。「保存」 ボタンをクリックします。



- ③ 「製品 ID ファイル」を「製品 ID」欄にドラック＆ドロップします。





WinActor を利用する PC と、本申請を行う PC が異なる場合には、WinActor を利用する PC で「製品 ID をファイルに出力」ボタンをクリックして、「製品 ID ファイル」を作成します。

本申請を行う PC に、「製品 ID ファイル」をコピーし、以下のいずれかの手順を実施してください。

- ① 「製品 ID ファイル」の内容をクリップボードにコピーして「製品 ID」欄に貼り付け。
- ② 「製品 ID ファイル」を「製品 ID」欄にドラック&ドロップ。

7. 販売店担当者へメール通知を希望する場合、「販売店へのライセンス発行メールを通知する」にチェックを入れます。

☒ 販売店へのライセンス発行メール通知をする

販売店担当者メールアドレス1（メール通知先）

+

-

利用者のお名前

利用者の会社名

個人情報の取り扱いの同意について ※必ず一読ください。
・個人情報の取り扱いに関しましては、弊社の「[プライバシーポリシー](#)」をご確認いただき、内容に同意していただく必要があります。
☐ 同意する



販売店担当者へメール通知を希望しない場合、本手順は不要です。下記手順 **10** に進んでください。

8. 「販売店担当者メールアドレス(メール通知先)」、「利用者のお名前」、「利用者の会社名」を入力します。

販売店担当者メールアドレスは、最大 3 個まで入力できます。

☒ 販売店へのライセンス発行メール通知をする

販売店担当者メールアドレス (メール通知先)

hanbaiten@example.com

+

–

利用者のお名前

AT太郎

利用者の会社名

NTTアドバンステクノロジー株式会社



メールアドレスの入力を間違えてしまうと、通知できないまたは本件に関係のない方へ届いてしまうなどの事故が発生するおそれがあるため、入力時は十分ご注意ください。



販売店へは、ご利用者のライセンス発行が完了または失敗した旨をお伝えする内容のメールを通知いたします。

「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載がある情報の入力間違いについては、販売店へのメール通知は行われません。

9. 「プライバシーポリシー」を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れます。

個人情報の取り扱いの同意について ※必ず一読ください。

・個人情報の取り扱いに関しましては、弊社の「[プライバシーポリシー](#)」をご確認いただき、内容に同意していただく必要があります。

☒ 同意する

10. 入力内容に誤りがないことを確認し、[ライセンス発行]ボタンをクリックします。

ライセンス発行

© 2024 NTT Advanced Technology Corporation

WinActor は NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

ライセンスファイルのダウンロード画面が表示されます。

11. [Download]ボタンをクリックし、ライセンスファイルをダウンロードします。
- ライセンスファイルは、WinActor をインストールした PC の「ドキュメント」フォルダー配下へ置いてください。
- 「受付番号」と表示された申請内容を、申請履歴として控えておきます。



WinActorライセンス発行 手続きフォーム

ライセンスが新規発行されました。

ライセンスファイルをダウンロードする場合はダウンロードボタンをクリックしてください。

ライセンスファイルのダウンロード [↓ Download](#)

WinActorのライセンス登録手順はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。

受付番号： 123456789

保守契約ID	XXXXXXXXXX
ライセンス終了日	2025-12-31
ライセンス種別	フル機能版
利用ライセンス数	1
総ライセンス数	10

 ライセンス発行手続きでは、前回ライセンス発行をしたときと同じ製品 ID（ライセンス移管を行った場合は移管後 製品 ID）を製品 ID として入力すると、前回発行したライセンスファイルを再ダウンロードできます。やむを得ずライセンスファイルをダウンロードできなかった場合や、ライセンスファイルを紛失してしまった際にご利用ください。



WinActorライセンス発行 手続きフォーム

ご入力いただいた製品IDで利用できるライセンスは既に発行済です。

発行済のライセンスファイルを再ダウンロードする場合はダウンロードボタンをクリックしてください。

ライセンスファイルのダウンロード [↓ Download](#)

WinActorのライセンス登録手順はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。

受付番号： 123456789

続けてライセンス発行手続きをする場合は、[こちら] リンクをクリックしてください。

追加でライセンスを発行する場合は、[こちら](#)からご利用いただけます。

WinActor製品の今後の向上のため、アンケートにご協力ください。
皆様の忌憚ないご意見をいただきますようお願い申し上げます。

[WinActor製品アンケート](#)

© 2024 NTT Advanced Technology Corporation
WinActor は NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

[入力画面に戻る](#)



申請内容に不備があるなどの理由でライセンス発行が失敗した場合、エラー画面が表示されます。

 WinActor®

WinActorライセンス発行 手続きフォーム

入力された保守契約 ID で発行可能なライセンスは全て発行済みです。発行済みのライセンスを別の端末で利用する場合はライセンス移管が必要です。ライセンスの移管手順の詳細はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせください。

ステータス : 400 / エラーコード : 101
受付番号 : 123456789

表示されたエラー内容に従って、最初から手続きを開始してください。

サーバ側のエラーである場合、[リトライ] ボタンが表示されます。時間をおいてから、[リトライ] ボタンをクリックし再度お試しください。

 WinActor®

WinActorライセンス発行 手続きフォーム

ライセンス情報が取得できませんでした。しばらく時間をおいてから再度お試しください。解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせください。

ステータス : 500 / エラーコード : 203
受付番号 : 123456789

[リトライを実行する](#)

12. [WinActor 製品アンケート] リンクからアンケートを入力します。

大変お手数をお掛けしますが、WinActor 改善のためのアンケートにご協力お願いいたします。

WinActor製品の今後の向上のため、アンケートにご協力ください。
皆様の忌憚ないご意見をいただきますようお願い申し上げます。

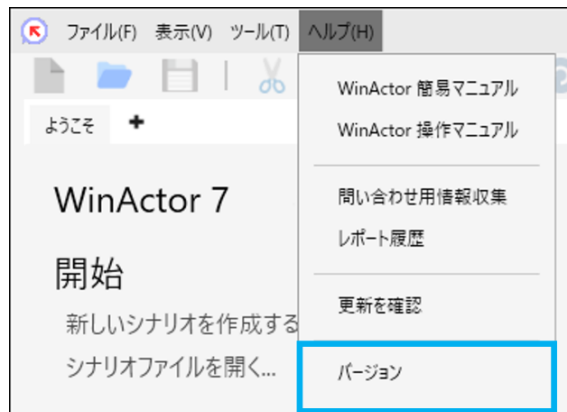
[WinActor製品アンケート](#)

3.2.2 ライセンスの登録手順

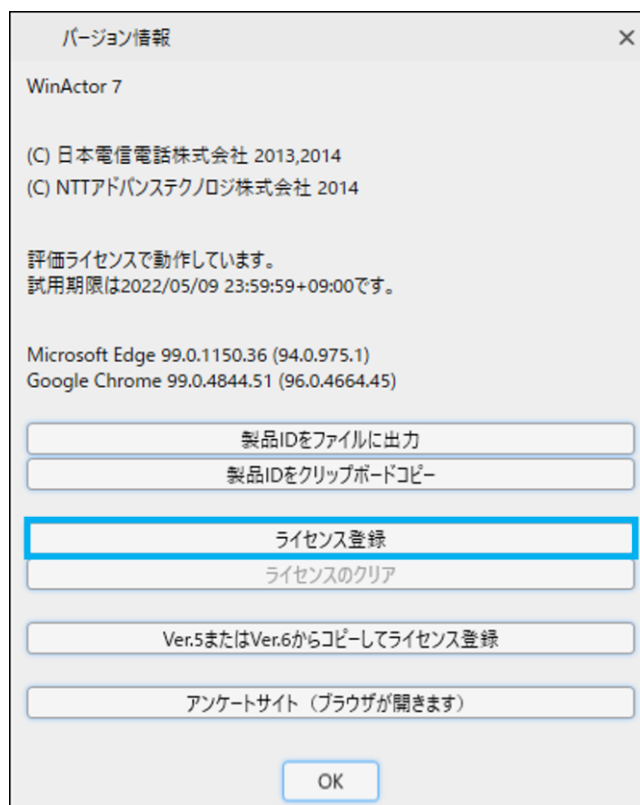
以下の手順でライセンスを登録します。

Steps

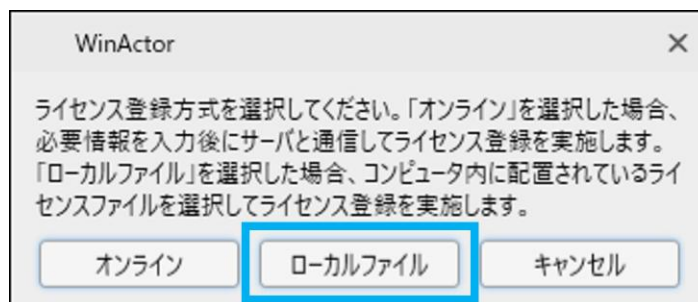
1. WinActor を起動後、メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。



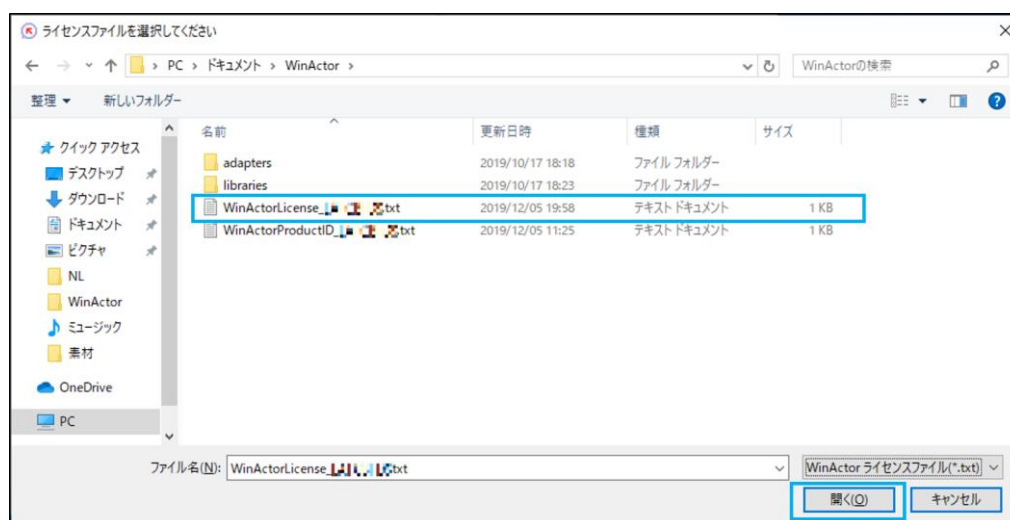
2. 「バージョン情報」画面が表示されます。
[ライセンス登録] ボタンをクリックします。



3. ライセンス登録方式を選択するダイアログが表示されます。
- 今回は WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録の手順ですので、
「ローカルファイル」をクリックします。



4. ライセンスファイル選択画面が表示されます。
- 「ライセンスファイル」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。

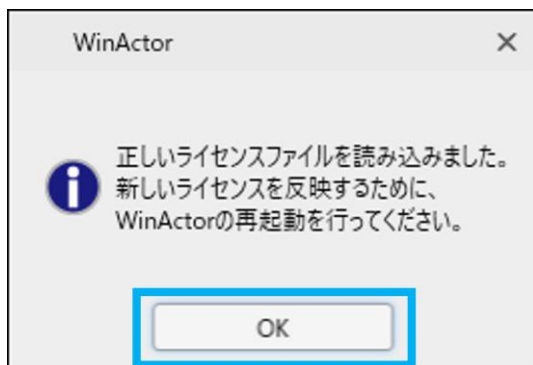


ライセンスファイル「WinActorLicense_XXXXXXX.txt (XXXXXXX は英数字)」を読み込みます。

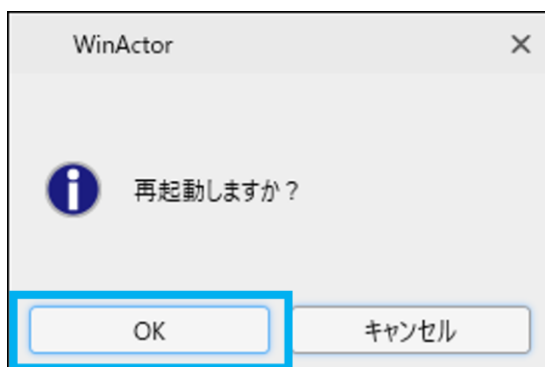


ライセンスファイルが「ドキュメント」フォルダーに見つからない場合や、「製品 ID ファイル」を出力した PC とは異なる PC でライセンス登録を行うとエラーになります。

5. 正常に読み込むと、下記のダイアログが表示されます。
WinActor を再起動するとライセンスが反映されますので [OK] ボタンをクリックします。



6. [OK] ボタンをクリックします。WinActor が再起動します。



7. WinActor の再起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [バージョン] をクリックして、「バージョン情報」画面を表示します。

「製品ライセンスで動作しています。」と表示されるとライセンス登録は完了です。

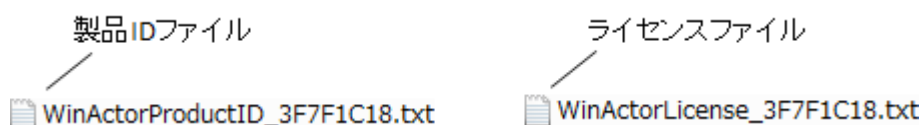


■ライセンス登録時のエラーについて

ライセンス登録時に「ライセンスファイルの読み取りに失敗しました」、「正しいライセンスファイルを指定してください」と表示された場合は、製品 ID の異なる端末にライセンス登録された可能性があります。

その場合は、「バージョン情報画面」の[製品 ID をファイルに出力]ボタンをクリックし、製品 ID ファイルを出力します。

以下の図のように、製品 ID ファイル名とライセンスファイル名に付与されている英数字が一致しているかをご確認ください。



3.3 Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録の手順

WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロックライセンスをお使いの場合は、Ver.7 のノードロック版をお使いいただけます。

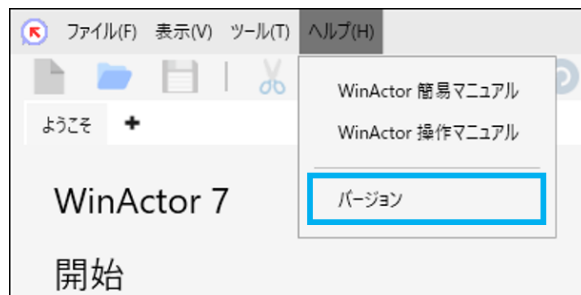
WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロック版を、**管理者ユーザー用インストーラー**を用いてインストールされた場合は、そのまま Ver.7 のノードロック版をお使いいただけますので、この章の手順は不要です。

メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックして、「バージョン情報画面」に「製品ライセンスで動作しています。」と表示されることをご確認ください。

WinActor Ver.5 または Ver.6 のノードロック版を、**標準ユーザー用インストーラー**を用いてインストールされた場合は、下記手順でライセンスを登録してください。

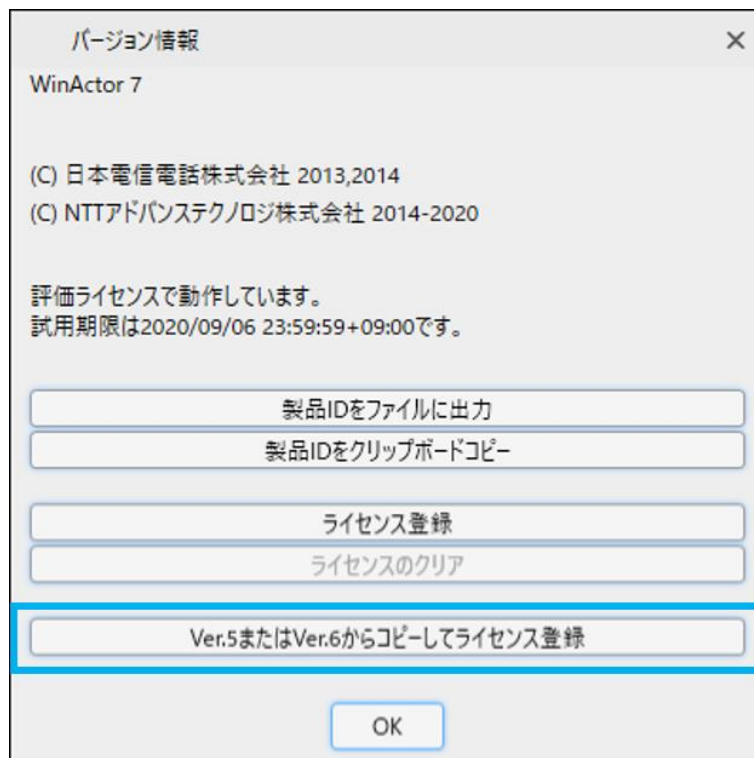
Steps

1. WinActor を起動後、メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。



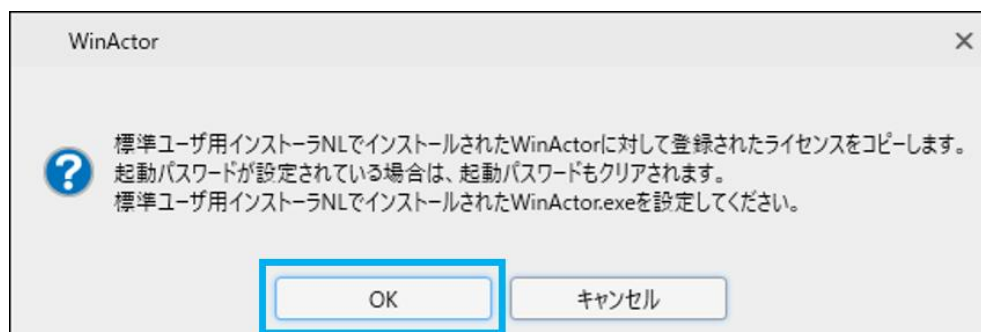
「バージョン情報」画面が表示されます。

2. [Ver.5 または Ver.6 からコピーしてライセンス登録] ボタンをクリックします。



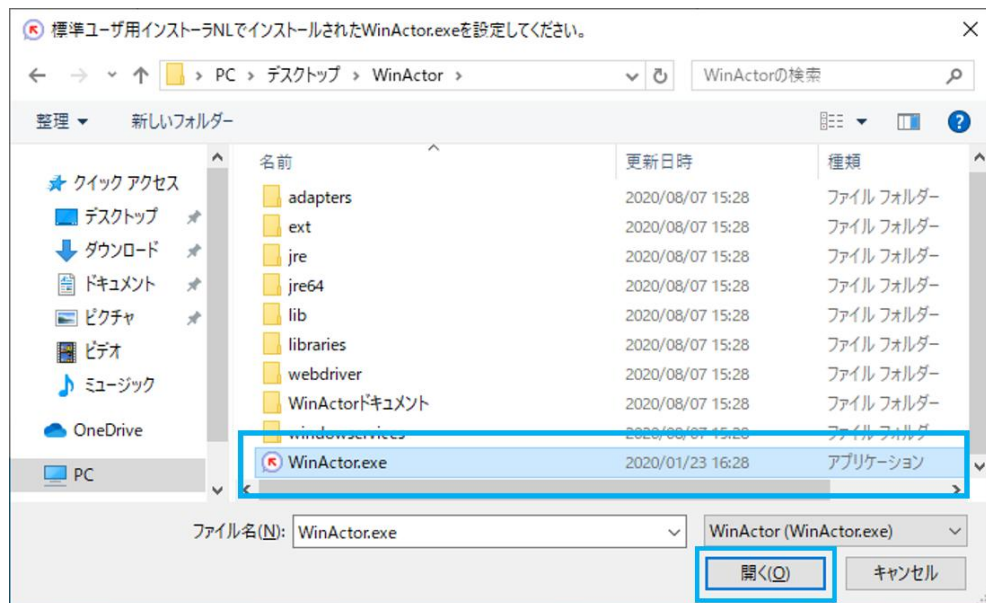
確認のダイアログが表示されます。

3. [OK] ボタンをクリックします。

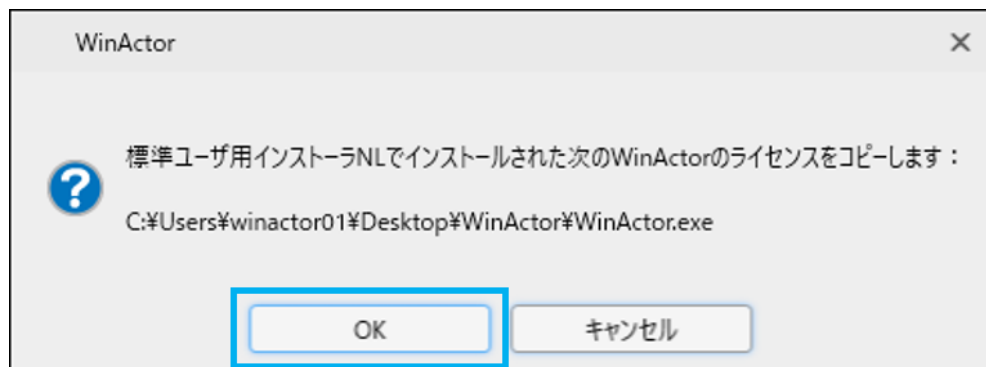


WinActor.exe ファイル選択画面が表示されます。

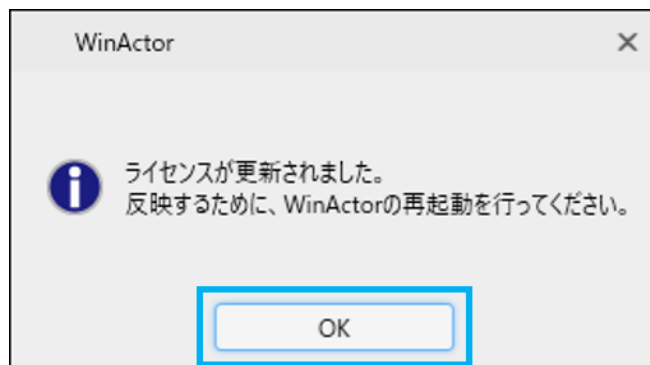
4. Ver.5 または Ver.6 の WinActor をインストールしたフォルダーにある WinActor.exe ファイルを選択して、[開く] ボタンをクリックします。



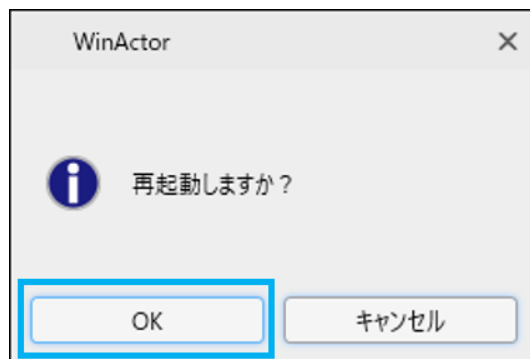
5. [OK] ボタンをクリックします。



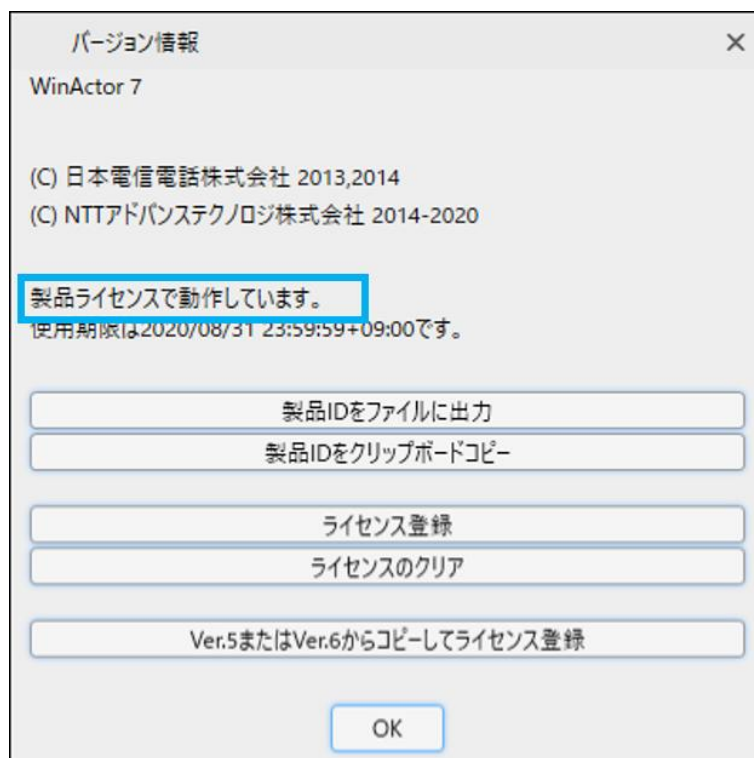
6. [OK] ボタンをクリックします。



7. [OK] ボタンをクリックします。WinActor が再起動します。



8. WinActor の起動後、再び「バージョン情報」を開いて、製品ライセンスで動作していることを確認します。



4. 【NL】ライセンスの移管

この章では、ノードロックライセンスの移管手順について説明します。

WinActor をインストールした PC が壊れた場合、OS を入れ替える場合、PC を変更する場合などは、ライセンスを移管します。

ライセンス移管は、保守契約 ID 単位ではなく、ライセンス単位で行います。

販売店へご相談の上、以降の手順で移管の手続きを行ってください。



- ライセンスの移管を行う前に、インストールした PC から WinActor をアンインストールしてしまわないよう注意してください。

ノードロックライセンスの移管は、オンラインでのライセンス移管と WinActor ライセンス発行サイトでの移管の 2 種類の手順があります。いずれかの手順で移管してください。



『4.1 オンラインでのライセンス移管』



『4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管』

4.1 オンラインでのライセンス移管

オンラインでのライセンス移管の手順を説明します。

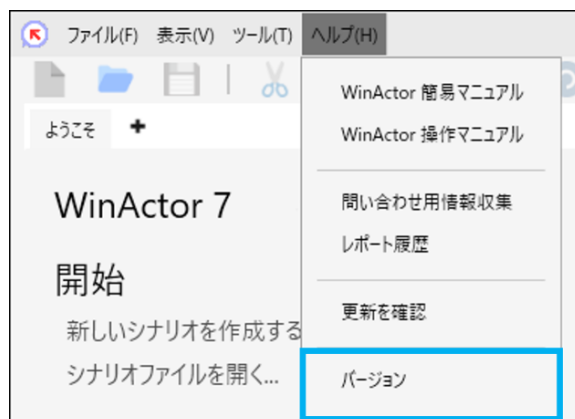
オンラインでライセンス移管をすれば、WinActor ライセンス発行サイトでの移管は不要です。



プロキシサーバを利用する環境では、オプション画面のプロキシサーバタブの設定が必要です。設定方法については、『WinActor 操作マニュアル』を参照してください。

Steps

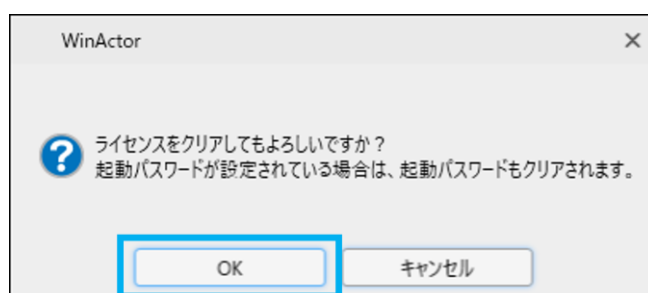
1. 移管前の PC で WinActor を起動後、メニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。



2. 「バージョン情報」画面が表示されます。
[ライセンスのクリア] ボタンをクリックします。

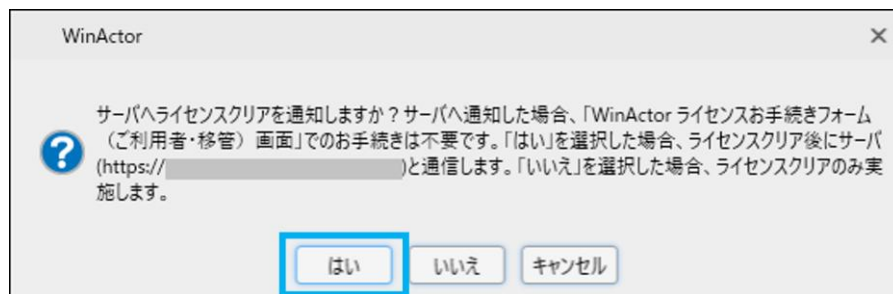


3. ライセンスをクリアして良いか確認のダイアログが表示されます。
確認して [OK] ボタンをクリックします。

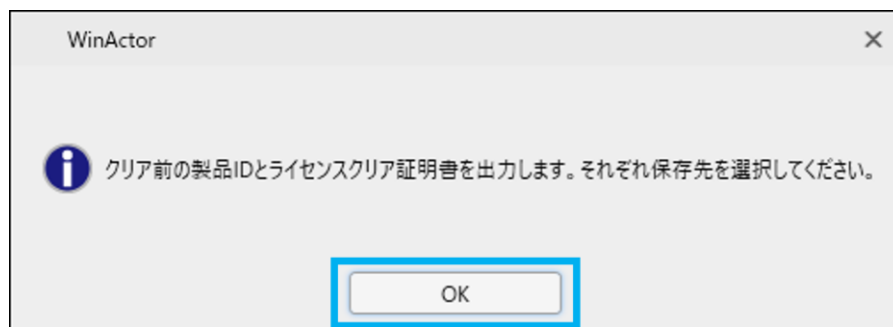


4. ライセンスクリアをオンラインでサーバに通知するか選択するダイアログが表示されます。

今回はオンラインでのライセンス移管の手順ですので、「はい」をクリックします。



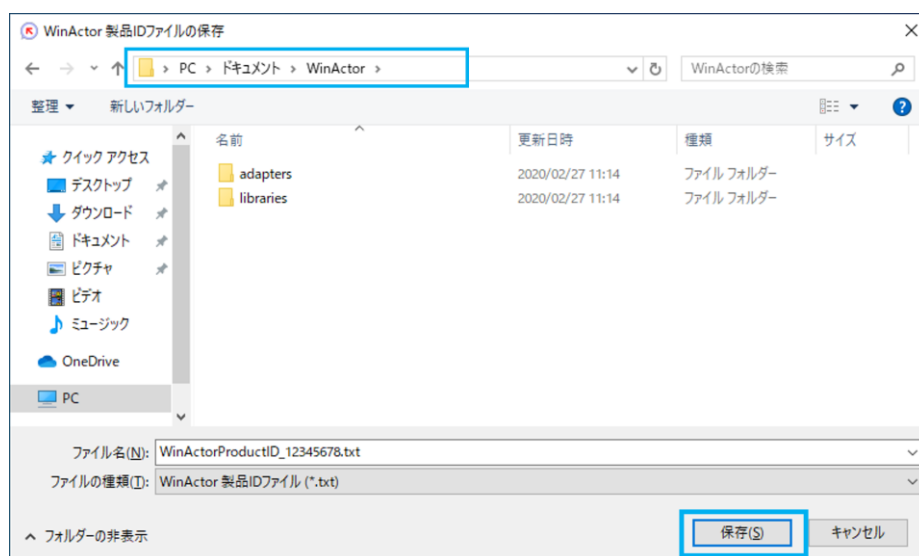
5. 製品 ID とライセンスクリア証明書の保存を促すダイアログが表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。



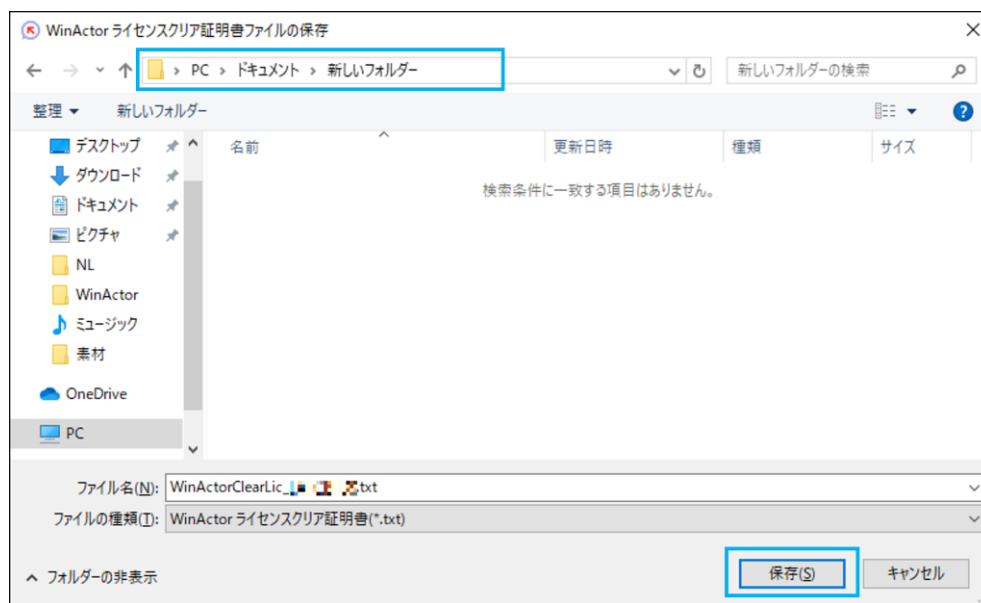
6. 「WinActor 製品 ID ファイルの保存」画面が表示されます。

ファイル名の初期値は「WinActorProductID_XXXXXXXX.txt（XXXXXXXX は英数字）」です。保存先のフォルダーを指定して、「保存」ボタンをクリックします。

「製品 ID ファイル」が保存されます。



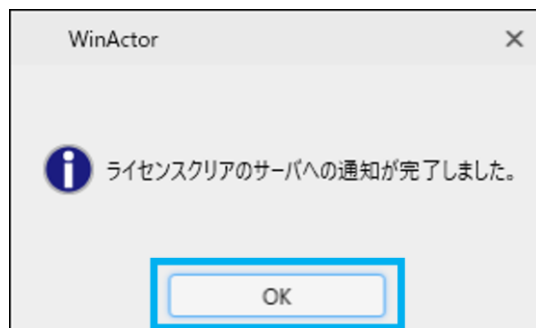
7. 「WinActor ライセンスクリア証明書ファイルの保存」画面が表示されます。
保存先のフォルダーを指定して、[保存] ボタンをクリックします。
ライセンスがクリアされて、ライセンスクリア証明書が保存されます。



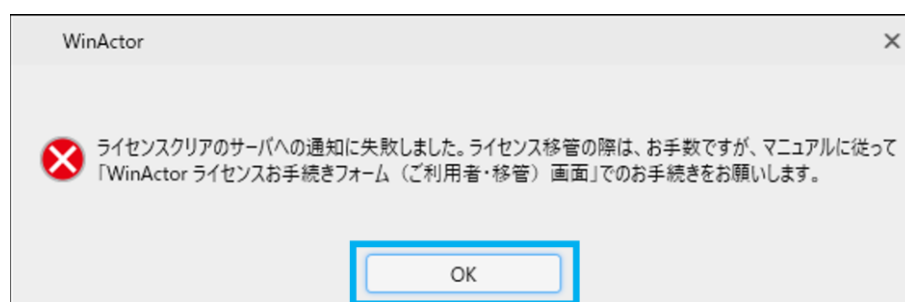
「WinActor 製品 ID ファイルの保存」画面または「WinActor ライセンスクリア証明書ファイルの保存」画面で、[キャンセル] ボタンをクリックすると、ライセンスクリアがキャンセルされます。

8. ライセンスクリアのオンラインでの通知に成功すると、サーバへの通知完了のダイアログが表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。



サーバへの通知失敗のダイアログが表示された場合、ライセンスクリアのオンラインでの通知に失敗しています。



お手数ですが、オンラインではなく、WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管に切り替えてください。



『4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管』

9. 移管後の PC でライセンス登録します。オンラインライセンス登録と同じ手順です。



『3.1 オンラインライセンス登録』

4.2 WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管

WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管の手順を説明します。

Steps

1. 「WinActor ライセンス証書」に記載のライセンス発行サイト URL に接続し、画面上部の「こちら」リンクから「WinActor ライセンス移管 手続きフォーム」画面を表示します。



移管前、移管後それぞれの PC から取得する「製品 ID」が必要です。以降の手順に従って手続きを進めてください。

2. 「保守契約 ID」を入力します。

保守契約ID

XXXXXXXXXX

3. 「ライセンス種別」をドロップダウンリストから選択します。

ライセンス種別

フル機能版

フル機能版

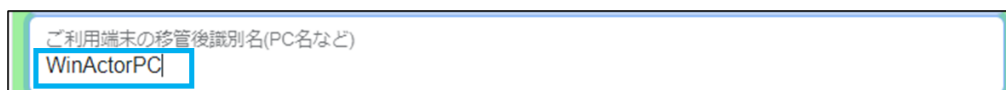
実行版

4. 「ライセンス終了日」を入力します。



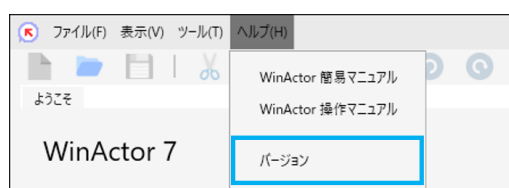
「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載の「保守契約 ID」、「ライセンス種別」、「ライセンス終了日」が正しく入力されていない場合は、エラーになります。最初から手続きを開始していただく必要がありますので、必ずご確認ください。

5. 「ご利用端末の移管後識別名」を入力します。



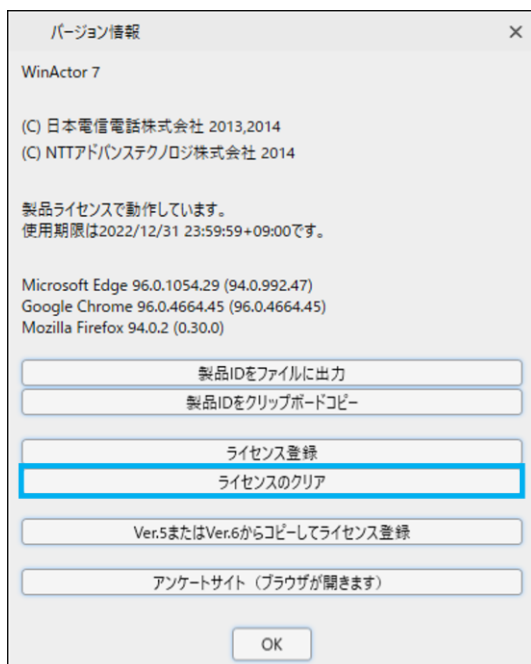
6. 「製品 ID」と「ライセンスクリア証明書」をファイルに保存します。

- 1 移管前の PC で、WinActor のメニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。



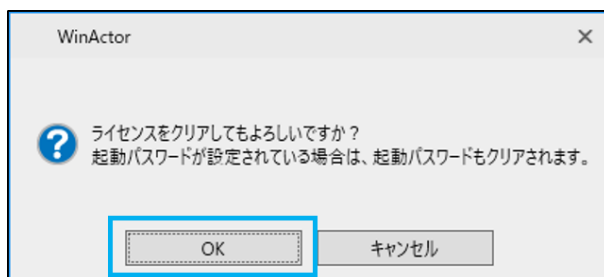
「バージョン情報画面」が表示されます。

- ② 「ライセンスのクリア」 ボタンをクリックします。

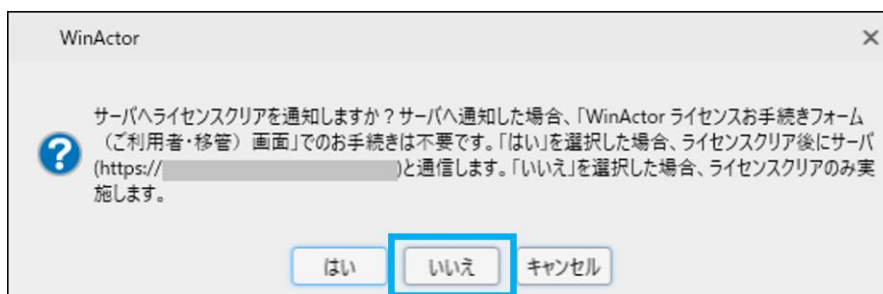


ライセンスのクリア確認画面が表示されます。

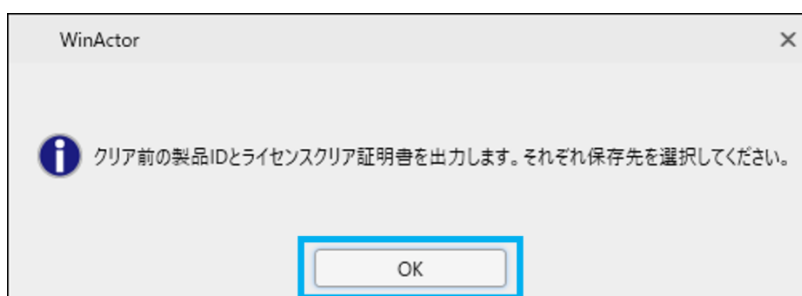
- ③ ライセンスのクリア確認画面で 「OK」 ボタンをクリックします。



- ④ ライセンスクリアをオンラインでサーバに通知するか選択するダイアログが表示されます。
今回は WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス移管の手順ですので、
[いいえ] をクリックします。

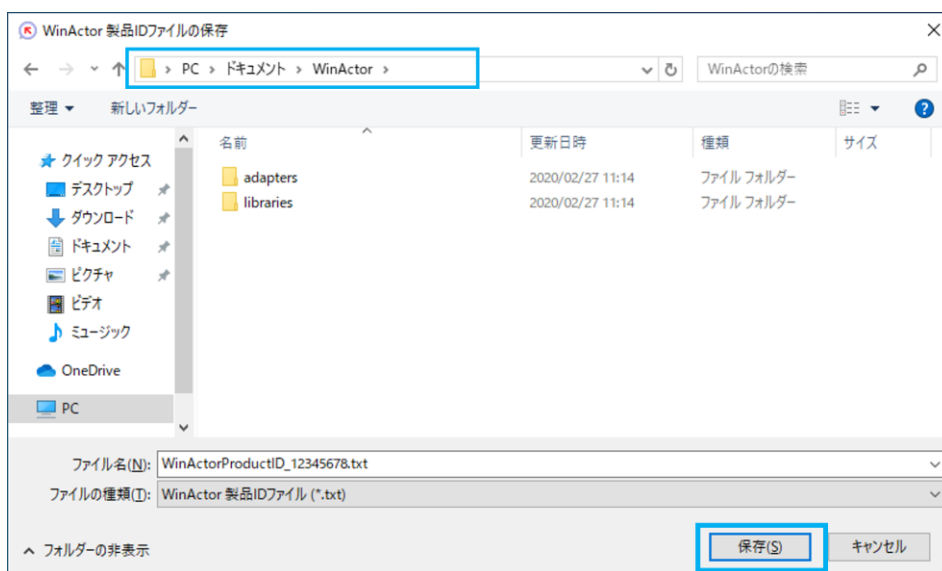


- ⑤ 製品 ID とライセンスクリア証明書の保存を促すダイアログが表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。

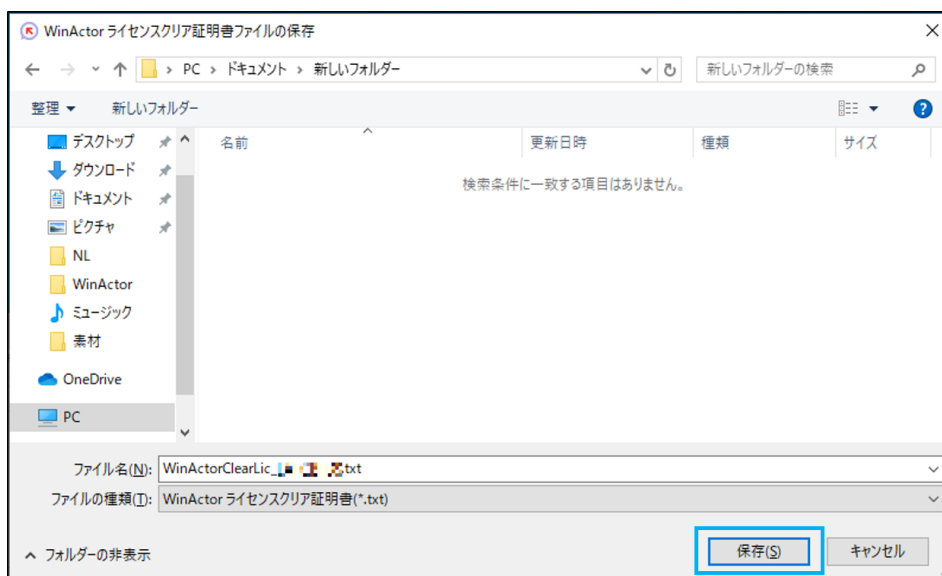


- ⑥ 「WinActor 製品 ID ファイルの保存」画面が表示されます。
ファイル名の初期値は「WinActorProductID_XXXXXXX.txt (XXXXXXX は英数字)」です。保存先のフォルダーを指定して、[保存] ボタンをクリックします。

「製品 ID ファイル」が保存されます。

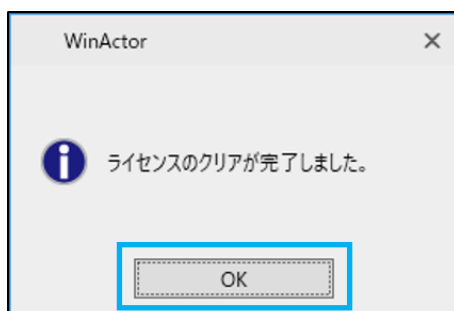


- ⑦ 「WinActor ライセンスクリア証明書ファイルの保存画面」が表示されます。
「ライセンスクリア証明書」を任意の場所に保存します。



ライセンスクリア証明書ファイルの保存完了画面が表示されます。

- ⑧ 保存完了画面で [OK] ボタンをクリックします。



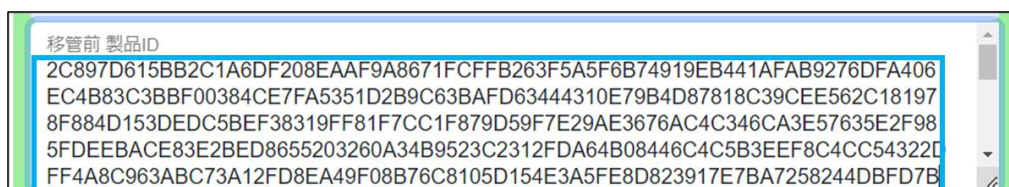
保存した「ライセンスクリア証明書」は、「WinActorClearLic_XXXXXXXX.txt (XXXXXXXX は英数字)」というファイル名で保存されます。



ライセンスクリア証明書がやむを得ず出力できなかった場合は、下記手順 10 の「ライセンスクリア証明書を取得できない理由」欄にライセンスクリア証明書が出力できない理由を明記いただくことで、移管手続きを行うことができます。

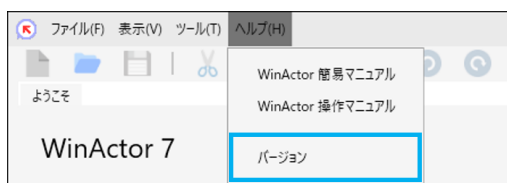
(例：PC が故障したため、出力できなかった)

7. 移管前の「製品 ID」を「移管前 製品 ID」欄に入力します。
手順 6 で保存した「製品 ID ファイル」の内容をクリップボードにコピーし、「移管前 製品 ID」欄に貼り付けるかあるいは保存した「製品 ID ファイル」を「移管前 製品 ID」欄にドラック & ドロップしてください。



8. 「移管後 製品 ID」を入力します。

- ① 移管後の PC で、WinActor のメニューバーの [ヘルプ] - [バージョン] をクリックします。

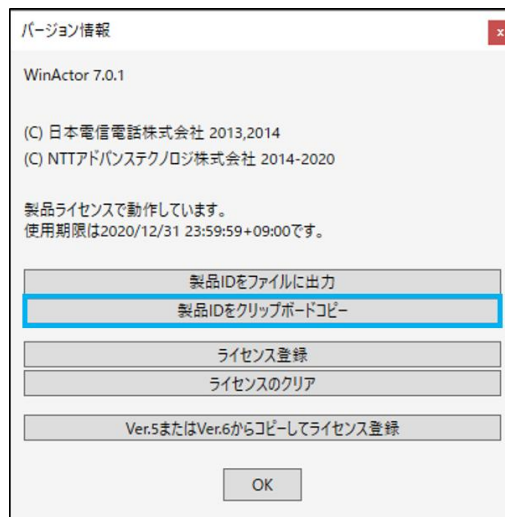


「バージョン情報画面」が表示されます。



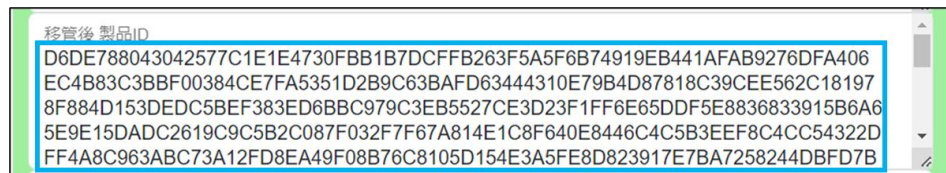
評価ライセンスの有効期限が切れた後でもバージョン情報を表示させることができます。

- ② [製品 ID をクリップボードコピー] ボタンをクリックします。



製品 ID がクリップボードコピーされます。

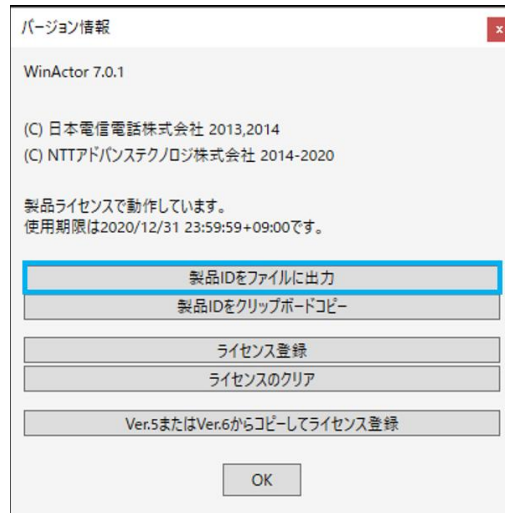
- ③ クリップボードにコピーした製品 ID を「移管後 製品 ID」欄に貼り付けます。



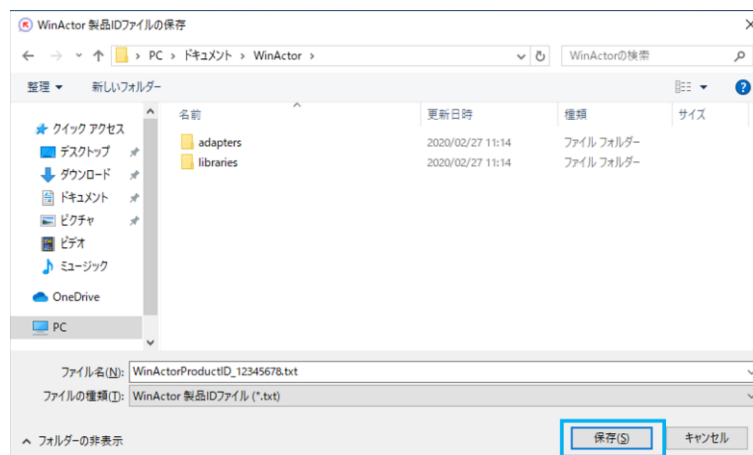


「製品 ID ファイル」を「移管後 製品 ID」欄にドラック＆ドロップして製品 ID を入力する方法もあります。手順は以下のとおりです。

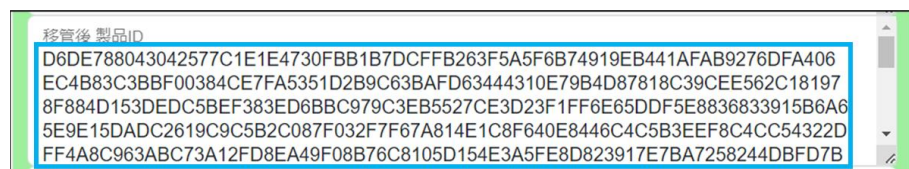
- ① 「製品 ID をファイルに出力」ボタンをクリックし、「製品 ID ファイル」を作成します。



- ② ファイル名の初期値は「WinActorProductID_XXXXXXX.txt (XXXXXXX は英数字)」です。「保存」ボタンをクリックします。



- ③ 「製品 ID ファイル」を「移管後 製品 ID」欄にドラック＆ドロップします。





WinActor を利用する PC と、本申請を行う PC が異なる場合には、WinActor を利用する PC で「製品 ID をファイルに出力」ボタンをクリックして、「製品 ID ファイル」を作成します。

本申請を行う PC に、「製品 ID ファイル」をコピーし、以下のいずれかの手順を実施してください。

- ① 「製品 ID ファイル」の内容をクリップボードにコピーして「移管後 製品 ID」欄に貼り付け。
- ② 「製品 ID ファイル」を「移管後 製品 ID」欄にドラック&ドロップ。

9. 「移管理由」を入力します。

移管理由 異動したためPCが変更になった

10. 「ライセンスクリア証明書」を入力します。

手順 6 で保存した「ライセンスクリア証明書ファイル」の内容をクリップボードにコピーし、「ライセンスクリア証明書」欄に貼り付けるかあるいは保存した「ライセンスクリア証明書ファイル」を「ライセンスクリア証明書」欄にドラック&ドロップしてください。

ライセンスクリア証明書 72DB97ACB461070A302455443D440D1CFFB263F5A5F6B74919EB441AFAB9276DFA406 EC4B83C3BBF00384CE7FA5351D2B9C63BAFD63444310E79B4D87818C39CEE562C18197 8F884D153DEDC5BEF383ED6BBC979C3EB5527CE3D23F1FF6E65DDF5E8836833915B6A6 5E9E15DADC2619C9C5B2C087F032F7F67A814E1C8F640E8446C4C5B3EEF8C4CC54322D
--



ライセンスクリア証明書がやむを得ず出力できなかった場合、「ライセンスクリア証明書取得不可」にチェックを入れます。「ライセンスクリア証明書を取得できない理由」欄にライセンスクリア証明書が出力できない理由を明記していただくことで、移管手続きを行うことができます。

☒ ライセンスクリア証明書取得不可
ライセンスクリア証明書を取得できない理由 PC が故障したため、出力できなかった

- 11.** 販売店担当者へメール通知を希望する場合、「販売店へのライセンス発行メール通知をする」にチェックを入れます。

☒ 販売店へのライセンス発行メール通知をする

販売店担当者メールアドレス1（メール通知先）

+ -

利用者のお名前

利用者の会社名

個人情報の取り扱いの同意について ※必ず一読ください。

・個人情報の取り扱いに関しましては、弊社の「[プライバシーポリシー](#)」をご確認いただき、内容に同意していただく必要があります。

☐ 同意する



販売店担当者へメール通知を希望しない場合、本手順は不要です。下記手順**14**に進んでください。

- 12.** 「販売店担当者メールアドレス(メール通知先)」、「利用者のお名前」、「利用者の会社名」を入力します。

販売店担当者メールアドレスは、最大3個まで入力できます。

☒ 販売店へのライセンス発行メール通知をする

販売店担当者メールアドレス1（メール通知先）

hanbaiten@example.com

+ -

利用者のお名前

AT太郎

利用者の会社名

NTTアドバンステクノロジー株式会社



メールアドレスの入力を間違えてしまうと、通知できないまたは本件に関係のない方へ届いてしまうなどの事故が発生するおそれがあるため、入力時は十分ご注意ください。



販売店へは、ご利用者のライセンス移管が完了または失敗した旨をお伝えする内容のメールを通知いたします。

「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載がある情報の入力間違いについては、販売店へのメール通知は行われません。

13. 「プライバシーポリシー」を最後まで読み、「同意する」にチェックを入れます。

個人情報の取り扱いの同意について ※必ず一読ください。

・個人情報の取り扱いに関しましては、弊社の「[プライバシーポリシー](#)」をご確認いただき、内容に同意していただく必要があります。

☒ 同意する

14. 入力内容に誤りがないことを確認し、[ライセンス移管]ボタンをクリックします。

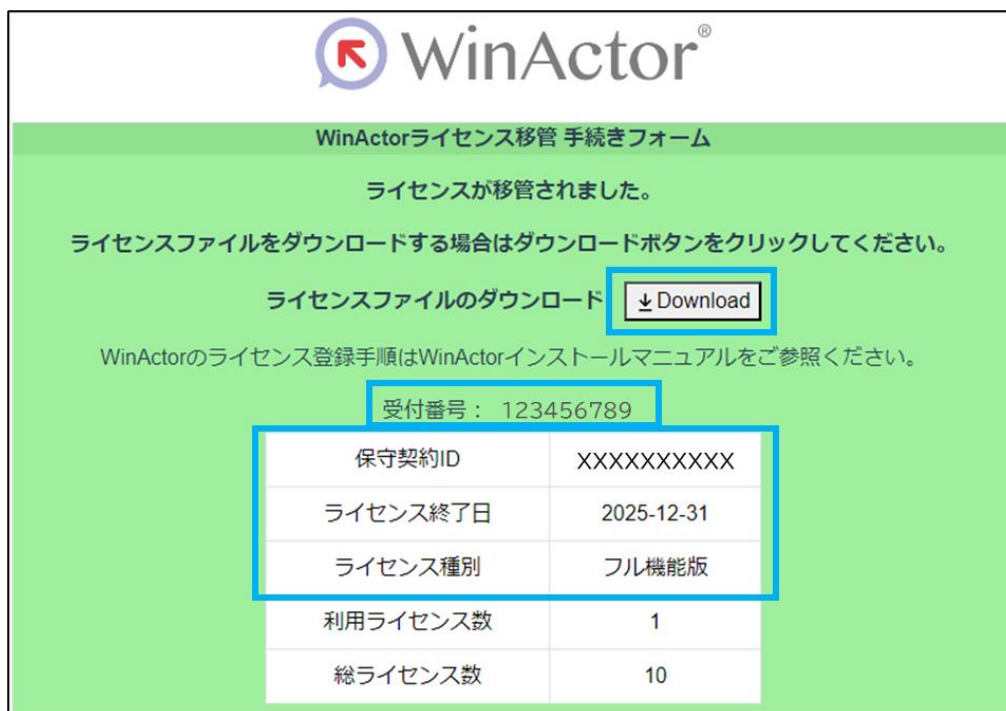
ライセンス移管

© 2024 NTT Advanced Technology Corporation

WinActor は NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

ライセンスファイルのダウンロード画面が表示されます。

- 15.** [Download]ボタンをクリックし、ライセンスファイルをダウンロードします。
- ライセンスファイルは、WinActor をインストールした PC の「ドキュメント」フォルダー配下へ置いてください。
- 「受付番号」と表示された申請内容を、申請履歴として控えておきます。



WinActor®

WinActorライセンス移管 手続きフォーム

ライセンスが移管されました。

ライセンスファイルをダウンロードする場合はダウンロードボタンをクリックしてください。

ライセンスファイルのダウンロード [↓ Download](#)

WinActorのライセンス登録手順はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。

受付番号： 123456789

保守契約ID	XXXXXXXXXX
ライセンス終了日	2025-12-31
ライセンス種別	フル機能版
利用ライセンス数	1
総ライセンス数	10

 ライセンス発行手続きでは、前回ライセンス発行をしたときと同じ製品 ID（ライセンス移管を行った場合は移管後 製品 ID）を製品 ID として入力すると、前回発行したライセンスファイルを再ダウンロードできます。やむを得ずライセンスファイルをダウンロードできなかった場合や、ライセンスファイルを紛失してしまった際にご利用ください。



WinActor®

WinActorライセンス発行 手続きフォーム

ご入力いただいた製品IDで利用できるライセンスは既に発行済です。

発行済のライセンスファイルを再ダウンロードする場合はダウンロードボタンをクリックしてください。

ライセンスファイルのダウンロード [↓ Download](#)

WinActorのライセンス登録手順はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。

受付番号： 123456789

続けてライセンス移管手続きをする場合は、[入力画面に戻る] リンクをクリックしてください。

© 2024 NTT Advanced Technology Corporation

WinActor は NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

[入力画面に戻る](#)



申請内容に不備があるなどの理由でライセンス移管が失敗した場合、エラー画面が表示されます。

 WinActor®

WinActorライセンス移管 手続きフォーム

入力された移管前製品IDのライセンス情報が取得できませんでした。移管前端末でライセンスのクリア前に取得した製品IDが正しく入力されているかご確認の上、再度お手続きください。ライセンスの移管手順の詳細はWinActorインストールマニュアルをご参照ください。解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせください。

ステータス : 400 / エラーコード : 107
受付番号 : 123456789

表示されたエラー内容に従って、最初から手続きを開始してください。

サーバ側のエラーである場合、[リトライ] ボタンが表示されます。時間をおいてから、[リトライ] ボタンをクリックし再度お試しください。

 WinActor®

WinActorライセンス移管 手続きフォーム

ライセンス情報が取得できませんでした。しばらく時間をおいてから再度お試しください。解決しない場合はお手数ですが、申請内容とエラーメッセージおよび受付番号を添えて販売店へお問い合わせください。

ステータス : 500 / エラーコード : 203
受付番号 : 123456789

[リトライを実行する](#)

16. [WinActor 製品アンケート] リンクからアンケートを入力します。

大変お手数をお掛けしますが、WinActor 改善のためのアンケートにご協力お願いいたします。

WinActor製品の今後の向上のため、アンケートにご協力ください。
皆様の忌憚ないご意見をいただきますようお願い申し上げます。

[WinActor製品アンケート](#)

17. WinActor ライセンス発行サイトでのライセンス登録手順と同様に、移管後の PC でライセンス登録します。

 『3.2.2 ライセンスの登録手順』

5. 【FL】ライセンスサーバ接続情報の設定

この章では、フローティングライセンスを利用する際の、ライセンスサーバ接続情報の設定手順について説明します。

Steps

1. メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。



「オプション画面」が表示されます。

2. 「ライセンスサーバ」タブで、ライセンスサーバ 1 の「URL」、「パスワード」を入力します。

ライセンスサーバへの接続にクライアント証明書が必要な場合は、「クライアント証明書」、「証明書パスワード」を入力してください。

ライセンスサーバが冗長構成されている場合は、ライセンスサーバ 2 も入力してください。

オプション

実行 記録 編集 時刻 その他

管理サーバ ライセンスサーバ プロキシサーバ サーバ接続状況

次回起動時に有効にしたい機能を選択してください。
ライセンス取得のための、ライセンスサーバのURLを設定してください。

☒ フル機能版
☐ 実行版
☐ 管理実行版
☐ 管理サーバURLと同じURLを使用する

ライセンスサーバ1 例: https://192.0.2.0/
URL 接続チェック
パスワード
クライアント証明書 ...
証明書パスワード

ライセンスサーバ2
URL 接続チェック
パスワード
クライアント証明書 ...
証明書パスワード

クリア

※ライセンスを取得する場合、サーバ1の入力は必須です。
サーバ2はサーバ1に接続できなかった場合に接続するための設定項目（任意）です。
※クライアント証明書を要求するサーバに接続する場合は、
クライアント証明書欄、証明書パスワード欄を入力してください。

OK キャンセル



- ライセンスサーバの接続に必要な情報は、ご利用いただく環境によって異なりますので、ライセンスサーバの管理者にお尋ねください。

3. プロキシサーバを利用する場合は、[プロキシサーバ] タブで必要事項を入力します。

オプション

実行 記録 編集 時刻 ログ スクリーンセーバー 更新 その他
管理サーバ ライセンスサーバ **プロキシサーバ** サーバ接続状況 ログサーバ

☒ プロキシサーバを利用する
プロキシサーバの設定方法を選択してください。

☐ インターネットオプションの設定を使用
☐ OS (WinHTTP) の設定を使用
☐ セットアップスクリプト(pac)を使用

スクリプトのアドレス

☒ 手動で設定

ホスト 192.168.0.1
ポート 2361

☒ 認証が必要

認証方式 Basic/Digest
ユーザ名 winactor
パスワード ●●●●●●●●
ドメイン

OK キャンセル



- 認証付きプロキシサーバにも対応しています。Basic 認証、Digest 認証、NTLM 認証に対応しています。

4. [接続チェック]ボタンをクリックすると、ライセンスサーバとの接続状態が確認できます。

オプション

実行 記録 編集 時刻 その他
管理サーバ ライセンスサーバ **プロキシサーバ** **サーバ接続状況**

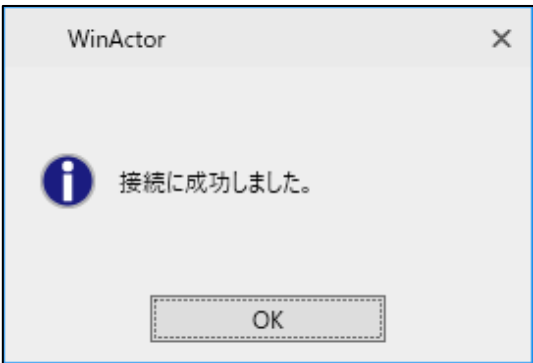
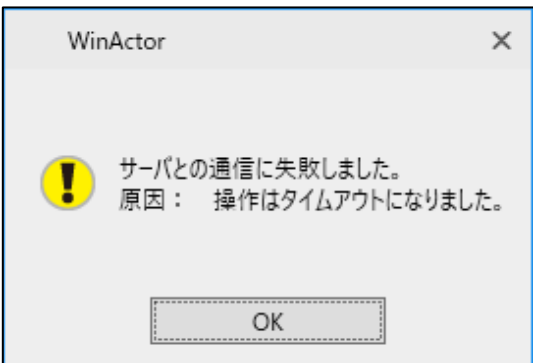
次回起動時に有効にしたい機能を選択してください。
ライセンス取得のための、ライセンスサーバのURLを設定してください。

☒ フル機能版
☐ 実行版
☐ 管理実行版
☐ 管理サーバURLと同じURLを使用する

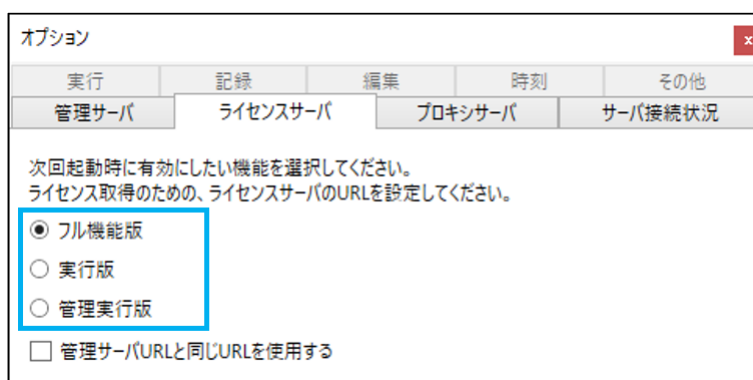
ライセンスサーバ1 例: https://192.0.2.0/
URL https://192.168.2.0/
パスワード ●●●●●●●●
クライアント証明書 ...
証明書パスワード

接続チェック

表 5-1 ライセンスサーバ接続チェック時の画面

No.	項目	概要
①	ライセンスサーバと接続ができており、ライセンスの取得ができる状態	
②	ライセンスサーバと接続ができていない状態	

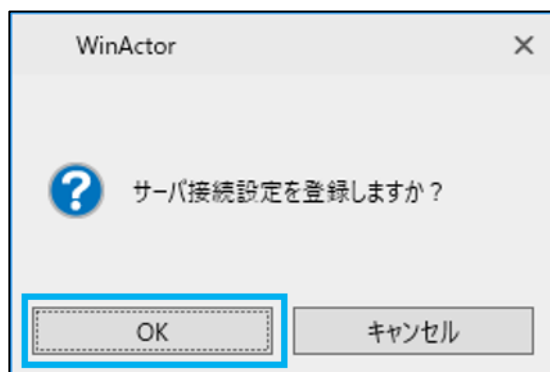
5. 使用するライセンス(フル機能版／実行版／管理実行版)の切り替えを行う場合は、ライセンスにチェックを付けます。



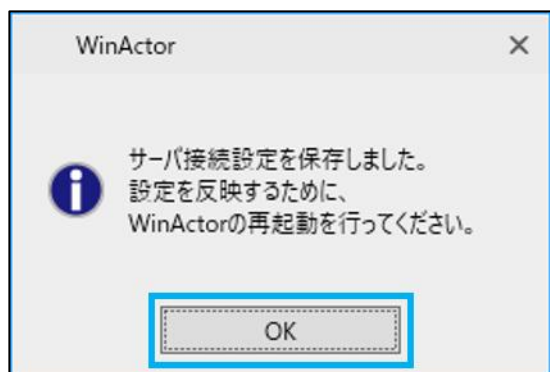
ライセンスサーバ管理者によって切り替えが制限されている場合は、チェックの操作ができません。

6. 設定が完了したら[OK]ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。

7. 変更する場合は、[OK]ボタンをクリックします。

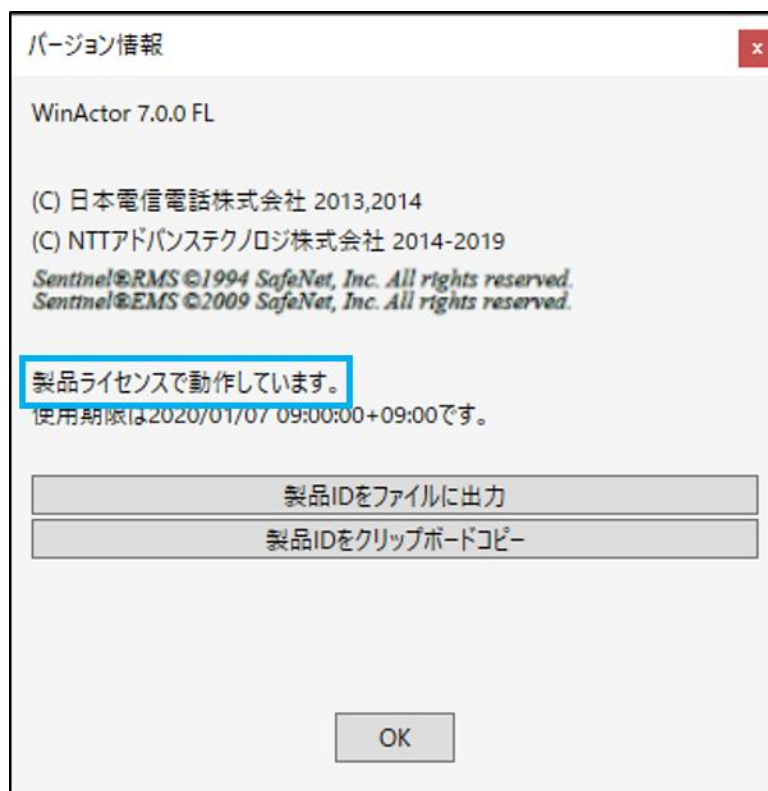


8. [OK]ボタンをクリックします。



9. ライセンスサーバ接続設定を反映するために、WinActor を再起動します。

WinActor 再起動後のバージョン情報画面で「製品ライセンスで動作しています。」
または「評価ライセンスで動作しています。」と表示されます。



6. 【AL】 AI 連携ライセンスサーバ接続情報の設定

この章では、AI 連携ライセンスを利用する際の、AI 連携ライセンスサーバ接続情報の設定手順について説明します。

Steps

1. メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。



「オプション画面」が表示されます。

2. [AI 連携ライセンスサーバ] タブで、「保守契約 ID」、「パスワード」を入力します。
また、「PC 名」には任意の PC 名を入力してください。

オプション

記録編集時刻ログスクリーンセーバー更新ブラウザガイド利用その他
管理サーバAI連携ライセンスサーバプロキシサーバサーバ接続状況ログサーバ実行

ライセンス取得のための、保守契約IDとパスワードを設定してください。
PC名にはご利用の環境を識別する名前を入力できます。
生成AI利用量とライセンス状況の表示を更新する場合は、表示更新ボタンを押してください。

AI連携ライセンスサーバ

保守契約IDXXXXXXXX

パスワード●●●●●●●●●●●●●●

PC名TEST

認証チェック

表示更新

最終更新日時：2026/03/05 15:23:03 +09:00

生成AI利用量消費率：---%
(累計：--- / 上限：1000)

最終更新日時：2026/03/05 15:23:03 +09:00

保守契約ID ---

ライセンス種別 ☒ フル機能版 ☐ 実行版

ライセンス数 利用数：--- / 上限数：1

ライセンス終了日時 ---

更新日時

PC名

OK

キャンセル

- AI 連携ライセンスサーバの接続に必要な情報は、「WinActor ライセンス証書」または「WinActor ライセンスのご案内」に記載されておりますので、お手元に用意してから設定してください。

94

3. プロキシサーバを利用する場合は、[プロキシサーバ] タブで必要事項を入力します。

オプション

実行 記録 編集 時刻 ログ スクリーンセーバー 更新 その他
管理サーバ ライセンスサーバ **プロキシサーバ** サーバ接続状況 ログサーバ

☒ プロキシサーバを利用する

プロキシサーバの設定方法を選択してください。

☐ インターネットオプションの設定を使用

☐ OS (WinHTTP) の設定を使用

☐ セットアップスクリプト(pac)を使用

スクリプトのアドレス

☐ 手動で設定

ホスト 192.168.0.1

ポート 2361

☒ 認証が必要

認証方式 Basic/Digest

ユーザ名 winactor

パスワード ●●●●●●●●●●

ドメイン

OK キャンセル



- 認証付きプロキシサーバにも対応しています。Basic 認証、Digest 認証、NTLM 認証に対応しています。

4. [認証チェック]ボタンをクリックすると、AI 連携ライセンスサーバとの接続状態と AI 連携ライセンスの認証が通るかを確認できます。

オプション

記録 編集 時刻 ログ スクリーンセーバー 更新 ブラウザ ガイド利用 その他
管理サーバ **AI連携ライセンスサーバ** プロキシサーバ サーバ接続状況 ログサーバ 実行

ライセンス取得のための、保守契約IDとパスワードを設定してください。
PC名にはご利用の環境を識別する名前を入力できます。
生成AI利用量とライセンス状況の表示を更新する場合は、表示更新ボタンを押してください。

AI連携ライセンスサーバ

保守契約ID XXXXXXXXXXXX

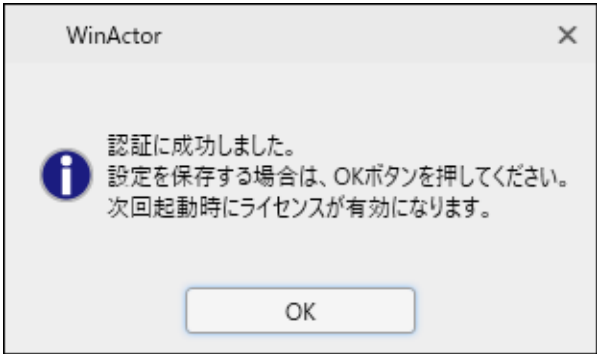
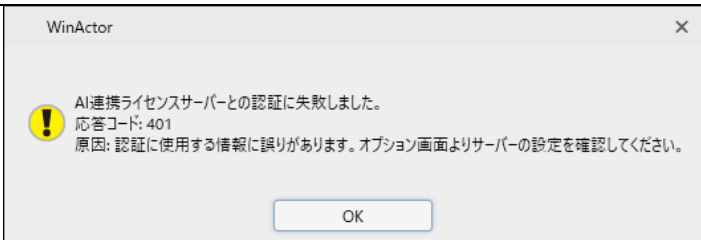
パスワード ●●●●●●●●●●

PC名 TEST

認証チェック

表示更新

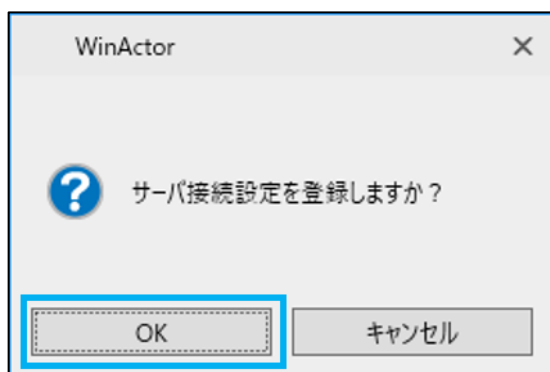
表 6-1 AI 連携ライセンスサーバ認証チェック時の画面

No.	項目	概要
①	AI 連携ライセンスサーバとの接続と AI 連携ライセンスの認証に成功しており、ライセンスの取得ができる状態	
②	AI 連携ライセンスの認証に失敗している状態	

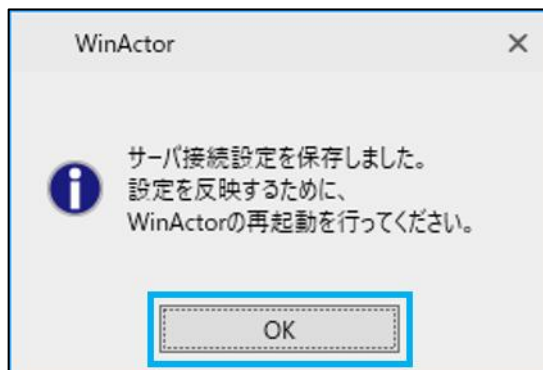


認証に失敗した場合は、表示されたメッセージに従うことでエラーが解消する場合があります。

5. 設定が完了したら[OK]ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。
6. 変更する場合は、[OK]ボタンをクリックします。

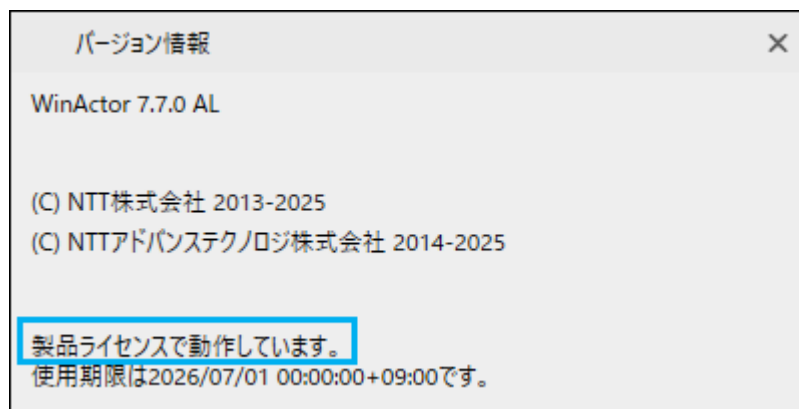


7. [OK]ボタンをクリックします。



AI 連携ライセンスサーバ接続設定を反映するために、WinActor を再起動します。

8. WinActor 再起動後のバージョン情報画面で「製品ライセンスで動作しています。」または「評価ライセンスで動作しています。」と表示されます。



7. 管理サーバ接続情報の設定

この章では、WinActor 管理機能を利用する際の、管理サーバの設定手順について説明します。



管理サーバの接続に必要な情報は、ご利用いただく環境によって異なりますので、管理サーバの管理者にお尋ねください。

Steps

1. メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。



「オプション画面」が表示されます。

2. 「管理サーバタブ」にて、管理サーバ1の「URL」、「パスワード」を入力します。

管理サーバへの接続にクライアント証明書が必要な場合は、「クライアント証明書」、「証明書パスワード」を入力してください。

管理サーバが冗長構成されている場合は、管理サーバ2 も入力してください。

オプション

実行

記録

編集

時刻

その他

管理サーバ

ライセンスサーバ

プロキシサーバ

サーバ接続状況

☐ 管理サーバからの指示で動作する

管理サーバ1 例: https://192.0.2.0/

URL

パスワード

クライアント証明書

証明書パスワード

接続チェック

管理サーバ2

URL

パスワード

クライアント証明書

証明書パスワード

接続チェック

クリア

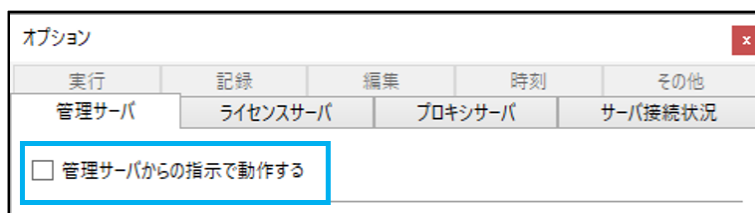
※管理サーバからの指示で動作する場合、サーバ1の入力は必須です。
サーバ2はサーバ1に接続できなかった場合に接続するための設定項目（任意）です。

※クライアント証明書を要求するサーバに接続する場合は、
クライアント証明書欄、証明書パスワード欄を入力してください。

OK

キャンセル

3. 管理サーバからの指示で動作する場合は「管理サーバからの指示で動作する」にチェックを付けます。



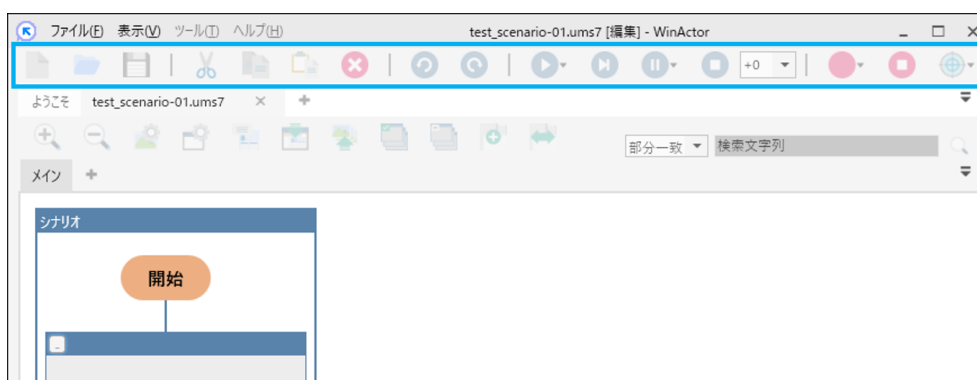
オプション

実行	記録	編集	時刻	その他
管理サーバ	ライセンスサーバ	プロキシサーバ	サーバ接続状況	

☐ 管理サーバからの指示で動作する



「管理サーバからの指示で動作する」にチェックを付けた場合、再起動後の WinActor は、下図のように、ツールバーのアイコンが押せなくなり、シナリオの編集や実行を入力できなくなります。



4. [接続チェック]ボタンをクリックすると、管理サーバとの接続状態が確認できます。



オプション

実行	記録	編集	時刻	その他
管理サーバ	ライセンスサーバ	プロキシサーバ	サーバ接続状況	

☐ 管理サーバからの指示で動作する

管理サーバ1 例: https://192.0.2.0/

URL

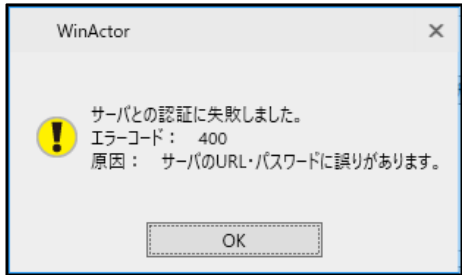
パスワード

クライアント証明書 ...

証明書パスワード

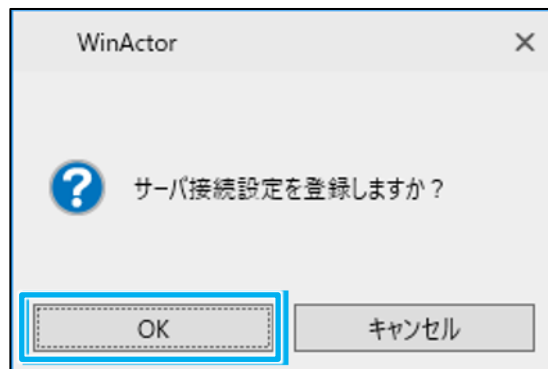
接続チェック

表 7-1 管理サーバ接続チェック時の画面

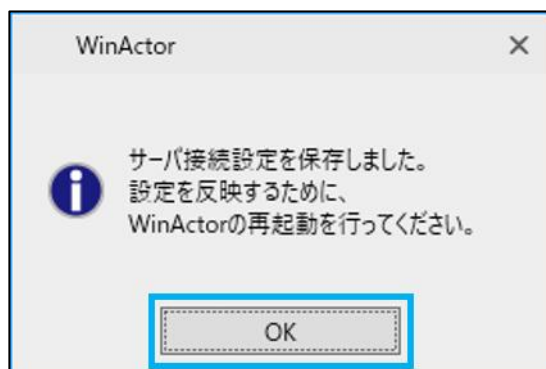
No.	項目	概要
①	管理サーバと接続ができていない状態	
②	管理サーバと接続ができていない状態	

5. 設定が完了したら[OK]ボタンをクリックします。
確認画面が表示されます。

6. 変更する場合は、[OK]ボタンをクリックします。



- 7.** [OK]ボタンをクリックします。



- 8.** 管理サーバ接続設定を反映するために、WinActor を再起動します。

8. サーバ接続状況の確認

この章では、管理サーバ、ライセンスサーバの接続状況の確認手順を説明します。

Steps

1. メニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックします。



「オプション画面」が表示されます。

2. 「サーバ接続状況」タブにて、各サーバとの接続状態が表示されます。

最新の接続状況を表示する場合は、「表示更新」ボタンをクリックしてください。

オプション

実行	記録	編集	時刻	その他
管理サーバ	ライセンスサーバ	プロキシサーバ	サーバ接続状況	

各サーバの接続状態を表示しています。
接続状態の表示を更新する場合は、表示更新ボタンを押してください。

管理サーバ1	接続失敗
管理サーバ2	接続中
ライセンスサーバ1	接続中
ライセンスサーバ2	未設定

表示更新

OK キャンセル

AI 連携ライセンス版では、「ライセンスサーバ 1」「ライセンスサーバ 2」の代わりに「AI 連携ライセンスサーバ」の接続状況が表示されます。

オプション

記録 編集 時刻 ログ スクリーンセーバー 更新 ブラウザ ガイド利用 その他

管理サーバ AI連携ライセンスサーバ プロキシサーバ サーバ接続状況 ログサーバ 実行

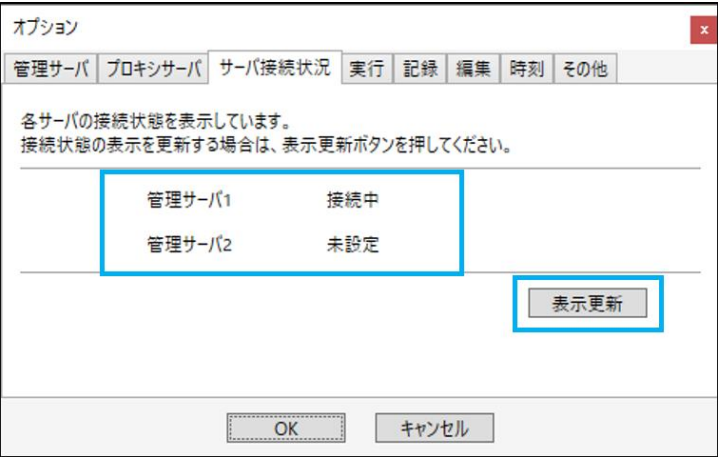
各サーバの接続状態を表示しています。
接続状態の表示を更新する場合は、表示更新ボタンを押してください。

管理サーバ1	未設定
管理サーバ2	未設定
AI連携ライセンスサーバ	接続中

表示更新

OK キャンセル

ノードロックライセンス版では、管理サーバの接続状況のみが表示されます。



表示内容は下表を参照してください。

表 8-1 サーバ接続状況の表示内容

表示内容	接続状態
接続中	現在通信している場合に表示されます。
接続失敗	接続に失敗した場合に表示されます。
未接続	・ 接続処理実施中に表示されます。 ・ サーバ 1 と接続中で、設定済のサーバ 2 に接続する必要がない場合に、サーバ 2 側に表示されます。
未設定	接続に必要な情報が設定されていない場合に表示されます。



WinActor[®] WinActor インストール マニュアル

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright © 2013-2026 NTT, Inc. & NTT ADVANCED TECHNOLOGY CORPORATION

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。
本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

WA7-I-20260630
